

1. 件名：中部電力株式会社による浜岡原子力発電所1号原子炉施設及び2号原子炉施設において用いた資材に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請に関するヒアリング

2. 日時：令和5年11月14日（火）16時00分～19時35分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（一部、TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

柚木主任技術研究調査官、仲宗根技術研究調査官、川崎技術参与

中部電力株式会社

廃棄物管理課 課長 他3名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っております。

6. 配付資料

資料1 指摘事項に対する回答整理表

資料2 対象物の記載の明確化について

資料3 評価単位の重量上限の見直しについて

資料4 放射化汚染の考慮を不要とした理由及び対象物の汚染状況の包括的な記載について

資料5 評価に用いる放射性物質の審査基準への適合性について

資料6 前回と今回の対象物の汚染状況の違いについて

資料7 汚染の状況及びその程度を示す代表サンプルについて

資料8 検出限界値の設定方法の見直しについて

資料9 ピークBGの設定の妥当性について

- 資料 10 表面汚染密度測定について
- 資料 11 本申請における不確かさの考え方について
- 資料 12 核種選択結果の妥当性について

参考

- ・ 中部電力(株)から浜岡原子力発電所 1号原子炉施設及び 2号原子炉施設において用いた資材に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請書を受理(令和5年8月31日)

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00012.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の大嶋でございますし、ただいまより、浜岡原子力発電所近傍ろ組み合わせ認可申請のヒアリングを始めていきたいと思ひます。
0:00:10	それでは、本日ご用意いただひている資料ですなちよつとナンバーの若いものから、簡単にご説明いただひてちよつとその都度、やりとりさせていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。
0:00:22	はい。中部電力の河合です。それでは、審査会合のコメントいただひた 12 件について、回答書、一部準備できないものがございますが、説明させていただきたいと思ひます。まず、ナンバー1 の対象物の規制の明確化。
0:00:36	というところでございます。放射能濃度確認対象物の種類の記載の仕方ということとして、我々も明確化できる本来であれば、わかりやすくてすね、1 県一行で変えていくところではありますが、
0:00:50	対象物がある程度多い場合はですな少しこままとめて系統の記載をさせていただひてます。
0:00:56	こちらについてはですな我々放射能濃度確認対象物の解体からですな最後の測定評価、国の確認を得るまで、識別管理してござひますので、その識別管理が明確になると、今、特に前回と今回の放射能の確認対象物が違ふということが、
0:01:14	ありますので、それらが混在しないようにですな、明確に識別管理することを、申請書のほうです。現行の申請書では、でも十分我々識別管理できるんですが、より明確化という意味合いでですな、追記させていただきたいと思ひてござひます。
0:01:31	補足の方に少し記載させていただひましたが、まず現行の運用でもですな、対象物の情報というのが、機器の番号で書いてからですな、国の確認を得るまで芦別管理してござひますので、
0:01:44	現行の運用でも、もちろん識別管理できるんですが、特にリスクとしてですな、前回のものと今回のものが二つあると。しかもそれが測定評価方法としてですな、例えば評価対象核種変わると。
0:01:58	いうものがありますのでそれが混在しないようにという意味合いで、識別管理するものでござひます。また少し説明としてですな、具体例を記載させていただひきました。
0:02:10	特に、放射能濃度確認対象物を測定容器に収納すると、そこでまずですな、どの、放射能の確認対象物なのか、それともそれ以外のものなのかというところを具体例で示してござひます。
0:02:23	今回そちら追記しましたので、簡単に説明させていただきたいと思ひます。
0:02:28	回答書のですな、4 ページ目。
0:02:32	でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載してひます。発言者による確認はしてひません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:33	実際我々が現場で管理してる際にですね、記録となります。
0:02:38	こちらではですね、栗栖対象物の申請通知書となっておりますが、この測定器に収納した際にですね、そういった対象物が、
0:02:49	本当に申請対象物の放射能濃度確認対象物 10 日というところを確認してございます。その確認の事例を示したものです。
0:02:58	まず 4 ページ目のところには収納物リストというものがついてまして、実際は 5 ページ目のリストが添付されてございます。
0:03:07	5 ページ目のところですね、測定容器の番号が、この例ですと S1380 と書いておりまして、方機器 ID と書いておりますが、こちらが実際対象物の情報を示す情報と ID となっております。
0:03:22	ここで言いますと、12352 というものが、対象物として入ってございます。
0:03:28	こちら我々判定しますが実際の収納物リストがですね。
0:03:33	6 ページ目が、これが測定容器への収納した際の現場での記録となります。
0:03:40	この収納記録には収納物率等を当然明確化するように定めておりまして、そちらが 7 ページ目の李須藤となります。
0:03:50	こちらが合わせてですね 12352 と、容器と対象物の機器情報が確認してございます。これがですね、放射能濃度確認対象物かどうかというところは、
0:04:02	その次のページの 8 ページ目の対象物一覧表、こちらがこの記録とは別にですね、あらかじめ申請の認可審査していただいた際に、
0:04:13	整理した放射能と確認対象物と定めたものであります。
0:04:18	こちらの中に収納の物量ナンバーと書いてますが、12352 という番号確認して、これが収納された記録と照合してですね。
0:04:29	含まれてるかどうか、一致してるかどうかというところを確認して、割れ放射能の確認対象物があるかどうかの判断をしてございます。
0:04:38	はい。説明は以上となります。
0:04:41	エンジン確認したんですけど、今後、この間現場見せてもらいましたけど、
0:04:48	まず解体しますよね。解体して、
0:04:51	それに解体した時点で機器 ID があって、それで
0:05:00	何か測定かなんかしてクリアランスできるのかできないかみたいなシートに、
0:05:06	入れるわけですねはい。で、その容器に入れたときも、PID があるんだ。
0:05:16	今回のものなのか前回のものなのかっていうのはどこどこで識別してますか。最後の 8 ページ目のですね。
0:05:24	一部抜粋させていただいてますが、これが現在の現行運用している認可申請対象の放射能確認対象物の機器 ID の一覧です。もちろんこれが何十ページもありまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:38	この事例のところだけ確認していますが、ここの定めたものかどうかというのをチェックしてございます。
0:05:49	これってあれですか、現行の認可の逆にQMSとかにこういうのを、そうですねはい、測定評価をする際に我々の高気密中の、手引きに定めてございまして、
0:06:02	測定評価計画書といいます。測定評価するにあたっての計画書を定めてございまして、その中に、添付書類としてつけてございますので、その測定評価の対象とする対象物がどれかということという位置付けで、
0:06:16	その対象物のリストをつけて、承認してございます。
0:06:22	もうちょっと負担比率。
0:06:24	エンティティPIDがあってもそれはすでに、前の認可なのか、今回の認可なのかもう決まっているっていいんですかね。
0:06:35	現在は麻生です。
0:06:38	いや将来的なものはありませんので、この認可申請では、この機器間という広域体自体をしてるものがリストとして、そういうことですが、今回の申請は、今回の申請ということで別のリストがございまして、
0:06:54	土俵に落とす。
0:06:56	た段階では、はい。今回のか、前回なのかは、
0:07:01	わからないわかるんでしたっけ。
0:07:05	表によっては、
0:07:08	ちょっとどうやって気合い振りかわかんない。或いは会館壊しますよね。その時に、
0:07:15	機器IDがついて、それを
0:07:17	紙に書くじゃないですか。
0:07:20	手はずってその、
0:07:21	比木IDが、そのマスターファイルの
0:07:24	今回の機器IDなんか前回の機器IDなのかを突き合わせて初めて、今回の前回の
0:07:34	ていうのを識別で、
0:07:36	ことになってるっていう、中部電力商号はアッシュのタイミングです。ただ解体のタイミングでも、これがどちらの対象物かってのはわかった上で、もちろんやってございますので、そういうことで終わりました。
0:07:58	ないとその、
0:08:01	要は今回と前回で同じ配管。
0:08:04	機器名系統名とさ、おんなじ名称なんだけど、今回と前回何か分かれてるわけじゃないですか。はい。それっていうのは、何ていうんすかね。もう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:15	からこの期間は、前回だけどこからこの期間は今回だとかそういう分け方なんですか。そうですね機器IDの単位が配管の高スプールとかですね、機器ごとに決まっていますので、
0:08:29	そういうわけはできますね。
0:08:34	どうやって終わって、取って、
0:08:38	結局もう、
0:08:43	どうやって分けてるかそちらしかわかんないんですけど。
0:08:46	うちらとの申請書等との関係でいうと、
0:08:50	重量出せるもんだから、
0:08:53	前回の機器IDで当然授業始めてるわけですよ。従って、ある機器IEEEから比木IDは前回のものだ。
0:09:04	今回の機器アイデアこっからここまでの機器IDで受領。
0:09:08	出してるもんだから、当然もう、
0:09:11	もう解体のこのプラントの中で、この部分については前回この部分については、
0:09:17	今回っていうのが決まっ決まってるですよそういうことですかね。
0:09:25	あそこはなんかいろんな分け方があんのかもしれないんだけど。
0:09:32	いろんな分け方っていうのは何か
0:09:34	こっからここは前回でこっからここは今回だかもしんないし、この月からこの月にやる期間は、
0:09:43	前回の危機認可にするとか、なんかいろいろ分けてるの信頼検討に関するそちらで、今回の7日前回の7日、
0:09:53	ていうのを分けてるとそうです。そういうことなんです。
0:10:04	それでシステムシステムエラーを起きるといのはやばいですねその機器IDが照合でき、
0:10:15	何ていうんすかね。
0:10:18	今回のと前回のところを、
0:10:21	確認するのはもうシステムに頼るしかないっていう、夜中全部書いてこちら、リスト化した際には、データベースから抽出して、その紙設計できる9、
0:10:35	就任してます。ですので、データベースが自動判定ではなく、なくの承認されたリストと、実際に収納されたIP見て、
0:10:45	確認するっていう、そこに人間系のおかげで、人間が人間系でその決裁者直た誰がどういう役割があったんですけど、人間系で確認して、今回のだよね。
0:11:00	原因を確認してるわけですよ。そうです。我々ですと解体工事を実施する部署がございまして、もう一つが我々のようなフランスの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:11	担当部署がございまして、まず解体した部署が、実際機器IDを付番してですね、それが申請対象かどうかを確認した上で、まず記録を作っています。我々はそれが正しいかどうかというチェックと、
0:11:24	実際の対象物のリストを、再度ダブルでチェックすると。
0:11:28	二つの部署で、実際人はもう何人かいますけれども、
0:11:32	二つの部署ですね、確認をしている。
0:12:08	今回の何か前回のに関し切れするやり方、今聞きましたけど、
0:12:17	申請書との関係ではその、
0:12:23	今回の物なのか前回の物が、がちゃんと識別します。
0:12:27	ていうのは、込みとして後の議題はどうするのか。
0:12:31	ていうのは書いてなくて最後なんかQMSの条文かなんかで書くと聞き及んでるってことでいいんですよね。
0:12:42	スポーツまず対象物の種類として明確にこう一つ次を書くというわけではなく、識別管理できるところで、
0:12:52	まず担保すると、その式使いの方法は、当然QMSで駄目であると、保安規定以下の関係でしっかり警備の中で対応すると。
0:13:03	要は、課長を経てピーカへって強いかわ減るみたいなことは、コミットしてなくて、いやそこ、そこまでやっちゃうとそれ、
0:13:13	その未来Lを変えないのかって話になっちゃうそういうのは、もう。
0:13:18	なんちゅうかな、ちゃんとやりますっていうところ宣言し、具体どうやるのかみたいなのは、このちゃんとやりますっていうのを担保する体制を、
0:13:29	そちらにずっと維持するっていうこと。
0:13:33	今聞いた限りにおいてはその下飛び交っての苦勞チェックみたいのやってて、いづれ、
0:13:39	変わったりするかもしれないけどそこはもう、
0:13:43	怪文書とかそういうレベルである。
0:13:47	ということでもいいんですよねそのフィックスする。
0:13:52	私からもいいですか。はい。
0:13:58	一応
0:14:02	今回は1添付の方で、少し具体的にこう記載していただくってこう方針なのかなと思うんですけど、この本文には、何かこの追記っていうのは、特に間、
0:14:15	必要は。
0:14:18	ということで考えられてるんですかね。中部電力の場合ですおっしゃっていただいでる、今、添付書類の記載を追記してございまして、こちらですね前回の認可申請書の中でもですね、もちろんその識別管理というやり方は、以前から変わっ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:34	ておりませんので、まずその識別管理をしっかりできているという中で、そのより明確化という意味合いですので、添付の方がよろしいかなと考えてございます。こちらのご意見いただければと思います。
0:14:50	ちょっとその数整理だけしっかりできているということであれば、問題ないかと思えます。
0:15:04	わかりました。あとごめんなさい 33 ページで、
0:15:10	情報収集保管中のエリアで、こういうことをされるということなんで、加工現場から発生したやつって南になったか後に 1 回入れられて、でもそこでも多分、
0:15:24	PIDとそのかごのロットみたいなものは、何か紐づけられて、
0:15:31	それが候補箇所の間にもって、
0:15:35	来てから、す。
0:15:38	その中では、
0:15:41	並みの家具のロットを紹介するんじゃなくて、
0:15:45	機器IDを紹介する。そうです。はい。宇津木会場移し替えるみたいなそんなイメージ。
0:15:56	照合するリストっていうのはもうQMSで新たない。
0:16:00	これに定めたものです。
0:16:03	はい。
0:16:17	介護との絡みでちょっと、
0:16:20	回答書の副長これがあの会合でも作るようになるってことなんで、
0:16:29	4 ページ以降の参考資料これ全マスキングじゃないですか。はい。なんで、一応これはヒアリングで、確認したっていうことなんで、会合では資料から落としてしまって、ありがとうございます。
0:16:49	いや、どうしようかなと思って、五島が申し上げた通り会合等の関係だと、前益子だったら、意味がないので、落とした方がいいっていう。
0:16:59	こともあるし、やっぱりちゃんと説明したいっていうことであれば、マスキングじゃなくてなくて、今度だけ箇条書きにするとか、
0:17:11	何かできないんですか。そういう意味合いですとですね、我々4 ページ目の上に記載してるようなですね。
0:17:22	収納したものと、それをPIDで管理するということと、あとは新たに定めた放射能と核に対するリストと照合すると。
0:17:33	そういう識別管理をするという、これを言葉で書くことは、当然これが重要なところだと思ってますので、そこは記載して、それを具体的にどうやってるかを記録で示したものがこちらになりますので、
0:17:48	その要点は、おっしゃっていただいた通り、を書かせていただいた方が、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:56	とは思ってまして、その2ポツ目のところに、簡潔に記載させて。はい。
0:18:05	わかりますけど我々も何がNGなのかがわからないんでこの方がNGなのか、番号が何なのかわかんないんで、もちろん要点をかけますので、今日もその、
0:18:18	この枠だけ、和気だけであればOKだったらそうそういう加工して出せば廃棄しました。
0:18:26	そしたら要点だけだとわかんなくて、表そのものがあつた方が絶対ちゃんとしてるんだなってわかるんだけど、本当に物そのもの。
0:18:36	だから、図駄目なんで仕事だったら表のイメージとか、加工してもいいし、ちょっと適切に適正で具体的にどうやってるのかっていうのが、
0:18:50	わからないってその、
0:18:53	要点だけでもいいけど、要点だけでも多分わからないかもしれないんで。
0:18:58	ちょっと工夫されたらどうですかあの表。
0:19:01	イメージ公開できるものに修正するとか、廃止をしました。具体的に照合していることとかですね、わかるように、明確にしたいと思います。
0:19:17	現場見たからわかるけど、
0:19:19	わかるのかどうか全然わかんないですけどね。
0:19:23	手順っていうか相当数、
0:19:27	なんちゅう、
0:19:28	解体するところから始まってんじゃないんでしたっけそうそう、解体して、
0:19:37	集収納して、何か番号入れて何か記録して、一連の流れが、
0:19:43	わかるかなっていう。
0:19:50	ちょっと、
0:19:52	任せますんで参考の2っていうのは、
0:19:56	ちょっと修正してもらえますか。ちょっと何か公開できるかもしれない。
0:20:10	変わりますか。
0:20:14	じゃ次ナンバー2、お願いします。はい。ナンバー2です。評価単位の重量上限につきまして、1.6トン目安というような、すいません、曖昧な書き方のところでしたが、
0:20:28	それを超える重量の扱いが不明確ということでして、再検討をいたしました結果、測定容器とステイ容器の、
0:20:38	運搬治具のですねそういった使用特重用上限から、評価単位重量1.6トン以下を明確に記載いたします。
0:20:47	そういった形で申請書の方も修正したいと考えてございます。
0:20:52	また1.6トンという数値自体は、前回の認可申請書も同様でございまして、その1.6トンが、どういう根拠に基づいてるかというところの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:03	説明の追記だという位置付けでございますので、こちらですね、明確化という位置付けで、添付書類の方に記載させていただきたいというふうに考えてございます。
0:21:16	説明以上です。
0:21:19	ちょっとこの間現場見せない測定用キノブンカン軸ってどんなことなんでしたっけ。例えばね、搬送するコンベアのことをですね結城載せまして、
0:21:37	ゲルマ県珪石に乗せるところまでの、
0:21:47	総務。
0:21:52	そうですね。
0:21:53	1.6. 3。
0:21:55	07の測定のゲルマのあそこの、
0:22:00	ここに乗っけるって意味ですよ。そうそう。そうです。はい、測定容器がわかったんですけど測定容器の運搬時言った。
0:22:08	そんなのあったっけだって日フォークリフトで載せてこう、移動させたんじゃない。フォークリフトではないですよ。
0:22:18	そうですね。測定装置がございまして、ここ。
0:22:22	いや、コンベアのローラーコンベヤがあって、うん。動いてたんですけども。
0:22:29	そうですね。交わしました。
0:22:34	立岩建設機能前半部を測定した後に、後半分とさせる際もそうですし、いわゆる水平方向で移動させる必要が、
0:22:45	ございますのであれが、いや、コンビ想像して、その荷重一つずつの荷重を考えますと、第それと、測定容器自体に入れる。
0:22:58	荷重をいろいろ考えますと、1.6トンが、次、上限が、
0:23:03	芦田さん、これは今、それって測定想定しようなんていうんです。
0:23:09	すごかったこれも測定装置なんですよ。いや、
0:23:13	あれよ。中学校です更新測定装置自体は、放射線測定装置は現場じゃないですか。はい。クリアランスの測定装置は全体の麻生です。はい。それってフロア測定装置の仕様じゃない。違うんです。
0:23:30	クリア測定装置の仕様です。感じを含めて測定装置じゃないですか。そうですね。アンケートという書き方じゃ駄目なんですか。
0:23:41	すぐって、測定装置、或いはコンベア機の運搬装置とかですね、そういった表現で測定装置全体が栗原測定装置なんですよ。
0:23:55	そうですねあそこでどうですか。要するに、運搬する動かすところと、ゲルマをつけて、それ全体が測定装置なんですよはい。そうです。その中の使用は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:08	当然作って、これは測定車、名前ちょっとわかんないですけど。はい。栗原属性そ っちの仕様じゃない。違う。いえ、その通りですはい。
0:24:19	だから測定容器が当然あるので、配信公物の重要と。
0:24:25	あとは測定容器、
0:24:27	こう含めた全体の資料なんですよ。そうですね。
0:24:32	何かそういうふうにした方がわかりませんか。縮小しました。こういうことでよろ うど、まさにカワサキの千秋カワサキさんのおっしゃってる通り、
0:24:41	物はその 1.6 トンMACCSで、そもそもCONTROLLERに言ってますよね。そっか そこはもうカウントされてて、
0:24:49	カウントされてんじゃないんですけ。ローラーのローラー部分に荷重がかかります ので、
0:24:57	そういう意味では使ってるってことですか。
0:25:01	だから最初はこのローラーあるんだけど、梶かかってないと。
0:25:06	でも乗った瞬間に、これとローラーのこれが課された佐々って言って載っけちゃ って、そういう日本語ですか。そう。そう。装置の仕様ですよ。安全揃えよう重量 容器の中には当然あるので。はい。
0:25:23	容器の重量プラス測定する。はい。収納物の重量を、
0:25:29	社葬 11.6 を超えるんですよ。そうですね。はい。だから収納物としては、
0:25:36	その 1.6 頭しか入りませんっていうと、なんだそれはだから、容器まで入れれば測 定装置の使用なんか、
0:25:44	消す、駄目だし、いえ、その時はするんですけど。
0:25:50	いかがですか。
0:25:52	八尾岩瀬参事。何か容器しかなかったような気がしたんで、物見じゃもらったわけ です。運搬治具ってな。
0:26:03	何かあったっけなと思ったんですねその話を聞いたところ、
0:26:08	入れたときに、他の方も運搬する時があって、そこが、
0:26:13	こう言ったら、荷重かかって当然下にlimitあって、ずっとジグ、
0:26:20	そもそも治具が測定器についてるんだけど、当然全部込みで 1.6 にしないとけ ないね。
0:26:28	中身が 1.6 で、容器自体の重量が、ローラーでパンチング側にかかりますので、そ この耐荷重ですね。なるほど。
0:26:42	測定措置の
0:26:46	運搬部分のですね、大会荷重、
0:26:49	使用という言い方にさせていただきたいと思います。
0:26:54	いや、6 点よう聞いに。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:57	例のフラッシュの物授業の組の、はい、測定装置の使用のそうですね、測定装置に容器と、その収納物量が全係荷重が変わりますので、はい。
0:27:17	少し修正、それは今その解決した事務員は解決したんで、いいですけどねお任せします。もうちょっと書きなおした方がいいっていうことであれば書き直してもらいたい。
0:27:31	自分との関係ではわかりますよ。
0:27:43	青島ですけども、また戻っちゃうんですけどこの測定容器、
0:27:48	だけ見ても、1.6。
0:27:51	1に抑えなければいけないってことでしたっけ。そうですね測定容器の中に収納するものが1.6トン以下、最高齢は、その運搬治具とかのことを、
0:28:04	除いても、そういうこと、そういう整理なんですしたっけ。
0:28:08	そうですね測定容器の中で1.6頭以上は、もう入れちゃいけない。はい。
0:28:14	入れてはいけないってのは、
0:28:20	なぜかという、測定容器自体の体系と、さらにそれを乗せた時の荷重もありますので、果樹で見てるのは、運搬し、
0:28:32	時価測定装置の運搬のところで、容器自体も当然荷重がかかりますので、その今の書き方は、はい。測定容器の使用及び運搬時の使用方法等も見て、
0:28:45	1.6トンを上限とすると。
0:29:12	内容は、理解したけれどもちょっと結局、適切な表現がありましたらちょっと修正を、
0:29:21	少し運搬治具というのはおっしゃる通りわかりにくいと思いますので、測定装置に繋がってなってるものですので、測定装置の使用等、
0:29:31	という言い方をしても、もちろんその通りですので、そちらの方がわかりやすいかなという感じで言いますと、いろんなとらえ方もありますので、循環軸というの、少し表現を見直したいと思います。
0:29:51	着席。
0:29:54	難波さんですかね。
0:29:57	放射光性を考慮し、を不要とした理由についてということにして、放射能汚染を表した基本的なロジック、考え方について示してございます。
0:30:09	まず放射合成の主要な核種ということで、三つですね3種類の中性子線を考慮してございまして、いずれもですね、先行の前の認可実績等で放射化計算を行ってございまして、
0:30:23	そちらの中でコバルト60がですね、主要な核種であることを確認してございます。
0:30:29	今回もですね、対象物としてはものはもちろん違うわけですけども、原子炉格納容器の外側にあるということと、金属製の快適物であるということから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:40	この主要な核種はコバルト 60 であるということは前回と同様な判断が原因と考えてございます。
0:30:48	その後汚染の程度、絶対値であります但こちらは三つの種類の中で、最も放射能量の表放射化汚染の評価を高めに行けるような、
0:30:58	代表サンプルを選定いたしまして、それを測定した結果ですね、いずれのサンプルも、コバルト 60 の基準値の 100 分の 1 未満であることから、
0:31:10	放射化汚染のですね、主要な核種の汚染の程度は極めてわずかであるというふうに判断してございます。三つ目がですね今回の対象物が縫製みたい。
0:31:21	放射能濃度確認対象物の中で一次冷却水系に安定している菊井がございまして、実際分析しますと、二次的な付着な二次的な汚染が必要だということを確認してございます。
0:31:35	またフォールアウトについても、こちらは先行事例の結果で、この放射能濃度確認対象物を扱う場所とですね、そのルートというところから、
0:31:48	これは図に影響はないというふうに判断してございます。
0:31:52	またちょっと補足ではございますが、そういった汚染状況自体は、前回との対象物と同等ではあります但、前は放射化汚染を公表して、
0:32:04	今回、考慮していないと、その状況は大体同じなんですけれども、その最終的な扱い方が違うというところの補足を、四番で入れてございます。こちらは汚染状況を対象部の種類と線の状況しっかり
0:32:21	調べた上でですね、過去の審査実績これ浜岡 4 号炉の低圧タービン車軸のクレーム数の認可申請の時に、ご指導いただいたところでございますが、
0:32:33	こういった放射化汚染と二次的な汚染をしっかりと比べてですね、どちらが有利であるかという、さらにその放射合成の実態の調査、そういったところからですね。
0:32:43	評価対象核種を判断するところを踏まえまして、今回はですね、汚染の状況はもちろん、前回との違いは、ないところが一部。
0:32:54	対象物が違うところによって放射化汚染の影響度が変わるところはありますが、そこを当然調査した上で、放射構成を無視できるというふうに判断してございます。
0:33:06	また
0:33:07	放射能汚染と二次的な汚染の間違い評価をしてですね、申請書で総括した記載をするようにというところは、関連するコメントいただいておりますのでそちらも併せて、回答いたします。
0:33:20	こちらの修正案の方でも、3 ページ目以降に記載してございまして、放射化汚染と二次的な汚染とフォールアウト、こちらをしっかりと書いた上で、それをまとめた、総括した記載をしてございます。
0:33:34	こちら申請書の修正案の方ではしっかりと書きたいと思っております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:41	説明は以上となります。
0:33:50	はい。
0:33:51	別所さんのところで、放射化汚染程度言いなさいよ。
0:33:58	牛は、
0:34:01	有意な点を検出したということなんでしょうか。当社当然より、大きな汚染が出たんですそうですね。それはちょっと、もしそうだったら日本語わかる解説数。
0:34:14	本社構成の程度と比較し、二次的な汚染の程度は有意な経験したと。うん。
0:34:21	契約放射導線のより、大きな汚染があったってことを言いたいとか、放射光性能を置いて、実行政では有意な値が出たと、どっちを見たいんですか。
0:34:33	比較して、放射光の比較してみても機能性の方が、優位であると。うん。いうであるというのは、これに対してどうか、という言葉でしょ。
0:34:44	これは当社の支援、
0:34:52	申請書ではですね放射化汚染の絶対値の程度は、
0:34:58	クレーン水分の 100 分の 1 未満であると記載してございまして二次的な汚染の方は、除染後のサンプルからですね、コバルト 60 の表面汚染密度等、
0:35:09	あと表面積で乗じて、放射濃度と、値を出しておりまして、それを比較した結果、人的な汚染の方が優位であると。
0:35:19	やっぱり大きい大きい、大きいと違う。承知しましたすみません優位といいますか大きいということですね。大小関係が言いたかったってことですね。はい。聞いて聞いて、それに類する言葉で書いてください。
0:35:36	すみません。ちょっとオオシマが中国電力どうなってから調べた。
0:35:49	次に、
0:35:52	今ですと、こっちは今中国電力調べてますので、議論を続けな途中になったんじゃないうちの日本とあるじゃないか。
0:36:00	どちらにも最高社長系。
0:36:03	代表サンプルで測定しましたと。はい。だけどこの来週中にするっていうのは、
0:36:09	浅部の話。
0:36:13	日本の放射線の方ですか、放射線は、いや、日本社交性は多分、何もしないんで、結局、二次的な汚染が 10 前後ですね。
0:36:25	除染を、はい。ということを書いておいて欲しいですね。承知しました。
0:36:33	なお線は、
0:36:35	2 台のサンプルは除染後だよ。そうですね。
0:36:50	一応、今河崎が申し上げたことは、
0:36:53	中国電力さん、ちゃんと書いてます。ちょっともう、
0:36:56	中部電力、宇津木委員じゃないと思う。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:03	それは本文に書いてあるちょっと表とかになんかなってるような気が。
0:37:12	言う。
0:37:18	乾って使ってない。
0:37:28	ファンの基本二次的な汚染のページ見ればいいんじゃない。
0:37:36	まとめるところです。
0:37:53	噴射三菱木下行ってもらって、
0:38:03	どこ模様で分析してるか。
0:38:18	資格はしてなさそうだしなということですか。
0:38:25	引っかかってくる。
0:38:28	ここは、今、こちらが申し上げたように、由井の適正直せばその中国電力は別にそういう表現使ってないから自由に直してもらっていいと思うんで優位なっていうとちょっと。
0:38:41	違うニュアンスになるっていうことなので、そこは適正に直してもらえれば。
0:38:50	優位な値というのをここで使うことが不適切、不適切なのは、
0:38:54	しょうがないんで、例えば有意に大きかったっていうような言い方をするとそりゃあそうですね。
0:39:05	乳井で。
0:39:07	大木宇井で大きい値を建設しちゃったんでしたっけっていう意味を、油井大城値を検出した。
0:39:17	しましうか。
0:39:18	有井であれば、ちょっと、
0:39:21	もう1回御社で見ってもらっていい、いい大きい値を建設した。
0:39:27	その土砂化をした。
0:39:31	代表サンプルはないんじゃないかなったんですか。ずっと実績直せば、
0:39:39	安全については、除染後のですね、給水加熱、給水系の配管。
0:39:47	いや、2号機も同じく、復水系のサンプル、あとS/Cの表面汚染密度です。
0:39:58	こちらはもう、除染済みのものからですね、表の要請密度型の行政水を測って、はい、言いに行ってたん。
0:40:07	とですね一部は検出限界値で、一つは検出してございます。
0:40:14	その一つっていうのは、小牧2万だね。そうですね、1.7のマイナス2乗抵抗です。
0:40:42	さっき高射幸性のやつ。
0:40:44	中国電力は本文としては、中国全部。
0:40:49	系、浜岡と同じ記載レベルなんだけど、表に行くとその、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:55	二次的汚染を除去してるっていうような書きぶりがわかるように書き入ってるんですよね。多分。
0:41:05	サンプル表面を、
0:41:13	と、
0:41:15	サンプル表面書なんかちょっと違うような図だけが、
0:41:22	河津CEO、我々の申請書のほうの記載の仕方ですとこう。
0:41:28	放射能濃度確認対象物のうち 1 系に設定した、除染済みのサンプル、それぞれ前提を記載してその中で、
0:41:38	汚染の程度を表現すると説明しというような、
0:41:42	ことではない、回答書の方にしっかり書いてなかったと。
0:41:46	はい。やはりってあればいいですか。そういうことですね。
0:41:51	除染済みのものであるっていうのをちゃんとそれぞれ指摘をせんとやっぱふやせずつっていうのをちゃんと書いてもらえばいい。申請書車直さはいはい。
0:42:04	回答書を直して、
0:42:27	規制庁オオシマです。またちょっと、介護との関係なんですけど。
0:42:32	一応会合の中で回答いただくものの整理として、やはり前回会合での指摘に対して回答いただきたいと思っていて、No13 は一応ヒアリングの中で、関連はしてま すけど。
0:42:45	一応ヒアリングの中でお伝えしたことはあるので、
0:42:49	ちょっとそこは分けたいなと思ってますはい。
0:42:56	これは特に分けても、この説明ロジックとして問題はないんですかね、それともや っぱり一連で説明され、
0:43:07	中でわかりますを分けることももちろんできますが、ナンバー3 との兼ね合いを、13 個別の回答書に少し記載させていただいて、
0:43:19	その上で、総括した記載が、ナンバー13 の方だと思いますので、
0:43:26	少しナンバー3 を引用するような形で、同じことを書くのはなかなかあれかなと思 いますので、
0:43:33	わかるようにはしたいと思います。
0:43:45	或いは、この回答書としてはナンバー3 のあと 2、13 を、この表最初の表には 13 を入れずに、
0:43:56	自主後に次のページに、13 を入れるってことも、
0:44:01	我々できますしはもちろん個別の回答しても問題ない。梶本氏は 13 番。
0:44:08	ていうのはもう鳥原ちゃって、資料としては、このままでやって後はこっちの表 だけで 13 万部回答済みっていうので、もう資料は作らないでしょ。はい。
0:44:24	ここ 13 番はあるとその何だろうって話なっちゃうんでこれは削ってもらって。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:31	書いてる内容は、放射化汚染がなぜ不要なんかって説明した上で結論として、
0:44:38	大阪保全律速路線、フォールアウト含めて、計 900 でしたってということにして参りますということで説明してもらえれば。
0:45:05	いかなければ、
0:45:09	ナンバー4。お願いします。ナンバー4 につきまして二次的な汚染の、評価対象核種選定の件です。トリチウムを除いた 32 でやってるところの、
0:45:20	回答となります。
0:45:23	もともとトリチウムの強度が非常に極めてわずかであるというところを踏まえて、トリチウム除いたものですが、もちろん審査基準 33 核種、それから選択セット。
0:45:35	今要求を踏まえて、選択方法の見直しをさせていただきたいと考えています。
0:45:41	まず見直し案としましては 1 ポツに書いてる通りでございまして、まずは 33 核種を選択するのは当然審査基準の通りです。
0:45:49	トリチウムにつきましては放射化計算、また放射化学分析、比率取ることができないと、他の核種の比率ができないということ、
0:46:00	踏まえまして、まずはここでは、選択の方法として、トリチウム除く 32 核種から選択することといたします。
0:46:09	また、取り除く 32 核種の放射能の設定方法や、選択方法 20%から選ぶ 90%を満足する。
0:46:19	以上まず満足するように選ぶと、そういったところはですね現行の今の申請書等の通りで、見直しはありません。
0:46:28	最終的に選んだ後にですね、トリチウムとその他の 3 核種が動き 4 核種と、ここではなりますが、最終的に汚染の状況を踏まえまして、
0:46:39	トリチウムは、評価対象核種を入れる必要ないというふうなことを確認してですね、除外したいというふうに考えています。またトリチウムを除いた候補とした上で取り除いてですね。
0:46:53	32 核種からその 90%を確認する。この妥当性というのは、今回当初の 3 ページ目に記載してございますがこれ前回の、
0:47:04	認可申請書等同様でありまして、
0:47:08	90%確認する際には土日を除いた方がですね、安全側な、幅広く選ぶことができると。
0:47:16	ということですので妥当であるというふうに判断してございます。
0:47:20	また最後 2 ページ目ですけれども、こちらの選択した結果ですが、最終的には選択方法は見直しがございますが、最終的な選択結果としては、コバルト水深カーボンの、
0:47:33	参画していることには変更はございません。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:38	説明は以上となります。
0:47:42	かかってきますよ。
0:47:45	4000、前は自分の理解はその、
0:47:49	要は放射化っていうお茶計算したら、Tallチーム以外が数字としてって、出ると、出て限りなく10のマイナス。
0:48:03	0.0000 なんぼとかも出てくると。
0:48:09	鳥居チームは、
0:48:13	いや、件数限界値なので放射化計算なんだろう、0.00 でなんぼっていうのを持たせちゃうんだけど、それにトリチウムじゃトリチウム方検出限界値。
0:48:24	未満だから、測定のスぺックに応じてある一時的な数字決まるわけですよ。ただ、御社が計算、計算の中に0.000 なんぼっていう、
0:48:36	というのが、
0:48:37	いや件数限界値っていう考え方がない。
0:48:42	計算値と、
0:48:44	ケース限界値っていう、
0:48:46	ものを、
0:48:47	が一つ混在して同じ表にするのはおかしいだろう。
0:48:53	ていうので、どうぞ言ったっていうことかなと思うんです。で、かつ件数限界値になっちゃったもんだから、比率も、
0:49:03	だんだん出す出せなくもないんだけど、不正確なので、従ってトリチウムと、それ以外の核種は、別に分けてやったっていうのが、前回だと思ったんです。それで合ってたんですけど。
0:49:19	いいですねトリチウムの計算で出るといいますか、非常にマイナス10乗とかですね、出るんですがこれは、
0:49:32	親元素として、他の核種実取の場合は、同じ生成過程といいますか同じ成績元である必要があつてですね。
0:49:41	CPですと、ステンレス工の放射化になりますので、そういった中で、トリチウムが数値が出たとしてもですね、これは妥当ではなくて、我々からすると
0:49:54	取り次ぎできる期限としては水の放射化だと考え、みずから重水素そっから放射化だと考えてますので、
0:50:02	やはり比率は取れないというふうに考えていますんで、放射化計算で比率は取れないと、データとしてもそれが妥当ではないといいますか、その期限が違うので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:14	同じとしていいと思ってないということですので、あと文書放射化学分析の方はおっしゃっていただいた通り、除染前でも、除染工程のトリチウムっていうのは、出てごさいません。何かと比率を取るためには、
0:50:30	例えば割と検出しますので、そういったものと比率をとること自体は可能ではありますが、前回もう一つご指摘があったところはですね
0:50:42	どのコバルト 60 の値を使うかというところが、問題がいろいろ使えまして、トリチウムは出ないんですが、コバルトの程度によって比率ってのは大きく変わってしまいますし、
0:50:54	そこをとることのあまり意味合いがないのではないかと、場合によってこう、
0:50:59	件数、最終的な比率設定は、その放射能濃度確認対象物特に除染後の放射能濃度確認対象物になりますので、
0:51:08	除染の方、比率が同じなのか 10 銭前の、コバルト 60 の結果とトリチウムNaで、最終的な放射能濃度確認対象物の、
0:51:19	タギングしていいものかというところは、同じような除染ので落ちるわけではないというのは前回のご指摘の通りです。
0:51:28	そこも踏まえますと分析でなかなか設定するということがかなり難しいと。
0:51:36	その結果、今回の見直しになったということです。消えちゃったんですけど、何かその期限が違う。再計算途中出るんだけど。はい。9 nderんだけど、
0:51:53	水。
0:51:55	期限じゃなくて、その
0:51:57	CP期限で出ちゃうんで、数字出るんだけど、そういうすぐちっちゃいですと、本当は
0:52:06	何つうのかな。
0:52:10	清水。
0:52:12	だから要は期限が違うとですね、期限が違うんだから、その、
0:52:16	トリチウム出たんでそれでトリチウム入れて、順番やとしてもそれは違うでしよって話にしかならないから、だからうまく分けたってことを簡単に。
0:52:29	なんかそういう。
0:52:34	いえ。
0:52:39	いや、そうはないんだけどなっちゃうかな。
0:52:45	全体にこれ明確化してるだけなんで前回もその、
0:52:50	取りチームはターゲットに入ってる、
0:52:54	要するにトリチウム簡単日本語として 33 って書いてないだけで、トリチウム見てない。見てるのだったら、見てるんですよ。ESなんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:05	ただ、距離チームと 32 を一緒くたにして、パーセンテージ出すっていうのは、期限としても違う。それは正確だろう。
0:53:16	ということなんで、1 人チームが通りチームで見て他は 32 で見て、鳥居チームは前回重要人格者が入っちゃったのか。
0:53:28	だから結局なんての日本語と 33 って入ってないけど、前回もその 33 見てんですよ、トリチウム見出 30 にも見てるっていうことなので、
0:53:40	今回はその、
0:53:45	単に明確化してるだけなんですよね。
0:53:48	32 各 33 核種から選んだのだから言われたら嫌参事三角しか入れましたよと。
0:53:54	ただ単純 32 って書きちゃってるんだけど、32 と取りチームなので、全体参事と李チームも含めて全部見て、
0:54:04	ちゃんと、
0:54:06	見てますよ。
0:54:08	ただ、パーセンテージの出し方は、一緒くたにすると正しくないの、
0:54:16	前回と同様に分けていると理解してるんですけどね。べきことでもいいですよ。説明。
0:54:26	審査基準見ましたけど別に審査基準によらなくてもいいって書いてたんで別に審査基準通りである必要はなくて、
0:54:33	妥当性があるからその、
0:54:40	33 三田中田参事さん見て入れて、今回も 33 三田とか 33 見てますよっていう、ただ計算の仕方として、鳥居チーム。
0:54:52	一色間にやる。
0:54:55	っていうのは正しくないでしょうっていう話出たわけですから。
0:55:00	かち取り中もうすごい低いって言えてくれますっていう。
0:55:08	その通り全く前回とですね、す。見直し案でいいますと、4 ポツまでは、サンパ時までは一緒です。ただ 4 ポツ目の方は、汚染の程度が仮にどうであったとしても、
0:55:23	前回は 1010 核種になりますので、外すことができないと。
0:55:29	今回はそののあれがあり、変わりましたので、放射化汚染と同様な考えといえますか、ちょっと実際の汚染の程度を見て、
0:55:38	影響がないかという判断をしている。そこが違うということです。はい。ちょっと私じゃ、
0:55:45	そうなんですと私も当時、このクリアランス会合の議事録を読み直したんですけど。
0:55:55	藤系井をちょっと直した方がいいんじゃないか。議事録を見たところ
0:55:59	選択している。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:04	ように見えるが、
0:56:09	審査基準では 33 核種から選択することを育てるため、
0:56:14	33 核種から選択。
0:56:16	していることがわかるよう、説明ロジックを深掘りして説明することっていう、
0:56:22	説明ロジックを深掘りしてくれて、議事録で書いてたので、その 33。
0:56:32	課題やれっていうことです。
0:56:35	あとその 33 でやらなきゃいけないんだけどその下の、
0:56:39	33 からやってるように見えないっていう。
0:56:43	ことを議事録でも言ってたと思いますんで、直したらどう見たらいいんじゃないすか。32 ヶ所から選択しているように見えるが、審査基準では 33 核種から選択していることになってるため 33 核種から、
0:56:56	選択していることがわかるよう説明ロジックを深掘り説明すること。
0:57:00	してはどうでしょうか。はい。承知しました。トリチウムを除いた 32 から選択しているように見えるが、
0:57:10	審査基準では、すいません、33 核種から選択してるということがわかるように、説明ロジックを深掘りして、詳細に説明することというような、
0:57:20	書き方に修正したいと思います。どうしても。はい。そうなると見ると、
0:57:28	33
0:57:31	各種からやってますよって回答になってるんで、まず評価対象学者 33 から選択する。
0:57:40	ということ。
0:57:42	は、ちょっと今までちょっと宣言されてなかったかもしれない。
0:57:45	それを変えて、
0:57:47	説明ロジック深掘りするためにその通りチームが何で、入らないのか、入れてないのかっていうのをちゃんと書いているから、
0:57:56	じゃ、
0:57:59	1 個ちょっと言えとそう思う。
0:58:01	しかしながらのやつは、何ていうかな、以下の通り見直さっていうかその明確化しただけなんじゃないですかねその。
0:58:09	前も 33 でやってるんで、今まで 32 だったんだけど 33 にすることにしましたじゃなくて、
0:58:17	何も鳥井チーム 30 で全部 33 でやってんですよ。
0:58:22	なのでその見直したんじゃなくてその、
0:58:25	明確化するっていう趣旨だと私は認識してるんですけど、違いますその通りですはい。ただちょっと明確化ってしてはどうですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:37	以下の通り見直しましたじゃって尿素にはわかりやすくしますっていう古藤だと思っただんですけども、今日見かけ、
0:58:49	32 からやってるように見えるぞって言ったら、いや、わかりづらかったんで菅野参事さん各社からやってることわかりやすくしますっていう。
0:58:58	回答ラインの明確化っていう日本語をうまく使ってもらいたいですけど、中部電力廃止しました。申請書でもですね、33 から選ぶことは書いてございましてそのあとに、
0:59:12	一度その汚染の状況からトリチウム除いた後にですね、そっからもう 32 を選んで、最終的にトリチウムのことを再度もう一度表現することが少しされてなくて、うん。
0:59:26	結果 33 から選んでること自体は変わってはございませんので、委員よりトリチウムの公債どこで対象外とするか。
0:59:37	ていうところが、今回ちょっと順番が変わってございましてより明確化するという意味合いで修正したいと思います。ちょっと文章もですね見直しというよりかはですね。
0:59:47	より詳細に説明できるように、明確化したというような形にしたいと思います。
0:59:53	プラス、そこちょっと視覚地形調査確認したかったのは、その補正はしないんですかね結局この、
1:00:03	今多分、
1:00:08	33 から選択するっていう、ちゃんと書いてましたっけ。載ってます参加っていうのは書いてございます。
1:00:20	ただですね、結論最後の 33 から板なってます。
1:00:25	ですのでそこが足りてないところかな、より明確に書いた方がいいんじゃないその通りでして。
1:00:33	ほり中の汚染の状況も、書いている意味合いとしては参事さんから選んを見ていると。
1:00:41	いうことを踏まえて当然トリチウムの汚染の状況を書いてございますので、
1:00:45	もちろんその 30 最初から 32 でスタートしてるわけではございますので、そのあとにトリチウム汚染の状況を踏まえた後にはもう、そっからもう 32 が、
1:00:56	当然のように出てきてですねそっから、最後振り返ることなくそのまま選択結果落ちてますので、そこは少しですね、より追記といいますか、明確化するような形で、
1:01:07	書いた方がいいと思ってますので補正途中としまして、すいませんまだ記載案がまだできてございませんでした。
1:01:16	っていうところと、前回の回答書から少し大きく変わってございますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:22	この辺りあたりがですね、認識として、問題なければ、補正案の方はですね、しっかり変えていきたいと思います。
1:01:31	金ちゃん、ちょっともう1回確認であともう1個
1:01:34	2ポツ目のトリチウムが炉水の放射化生成。
1:01:40	されるためとか、トリチウム比率求めることができないとかそういうのも書いてんですけど、ここがですね、記載していないところですので、
1:01:50	まず、このトリチウムウエイを33から選ばない。すいません、90%を33から選ばないところの説明は、
1:02:03	確か不足してございますので、そこは追記、
1:02:09	気になってるのはその、
1:02:11	同時期は切りなんですけども、
1:02:13	まず参事さんから選んで、結論としても参事さんが選んでるっていうのが、申請書上も明確にされてるかっていうのと後その、
1:02:24	なんで鳥居チームが別々とアプローチにしたのかっていうのがちゃんと申請書上に、
1:02:31	明記されてるかどうかっていう視点で見てもらって、
1:02:37	申請商品を、
1:02:41	どうどう補正するのかっていう状況聞きたかったんですけどちょっと検討されるってことだったんですけど。
1:02:48	検討いただければと思います。いずれにしろ、開封した。
1:02:54	あと最後なんすけど、2ポツ目なんですけど、前は
1:02:59	不変zないってことだったんですけど、変わっちゃったんですけど。
1:03:05	はい33核種から選ぶと。
1:03:10	いうことになってですね、トリチウム自体は、幅広い選ぶこと自体は問題ないと考えて、上の方は前回と同様だと。
1:03:22	選ぶこと自体は終わり扱ってるのは、再編の方なんですけれども除いた、
1:03:28	うん。
1:03:30	前回のヒアリングでその形状なんですけども。
1:03:33	ぜ。
1:03:34	前は事業ジツ隔週だったので、
1:03:39	Zがあったんだけど、今回はZがないって説明されててこのロジックは使えないって、何か前回言ったような気がして、はいそこが変わっ変わったんですけどその後、鳥居チームこう、
1:03:53	選ぶことが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:55	何て言いましょうか、参事さんから選ぶときに、今、木、幅広に選ぶっていうところは、
1:04:04	ある程度、何でしょう、気トリチウムをえら、最初から選ぶ選択候補とするという考えは、幅広というところで、今の審査基準でも抵抗してるんじゃないかと。
1:04:19	そういう判断で選んでるわけです。
1:04:27	前回のヒアリングとな、何が変わったのかを、丹治みたいっていう、
1:04:34	我々からするとですね、最後に、
1:04:39	最初に選択候補とするということと、そのあとに除くっていう行為が、ちょっと我々考えてな、考えてないといいますか。
1:04:52	ちょっと、最終的に選ぶ子、最終的にその浅部の位置で除くのか、その最初のタイミングで汚染の状況が除くのか、どちらがいいかっていうのをちょっと聞き我々、当初申請の方では最初からもう抜いてしまっていたらいいだろうと考えてたんですが。
1:05:10	あそこは宇佐最後に外すと。
1:05:14	いうところが大きく変わったところです。
1:05:17	で、最後に外すということが、その前提としましては、前回と基本的に考え方が、変えないと、前回の 32 からやるロジックが、
1:05:31	すべて後であるというところを踏まえてですね、まずは、その通り値も選んだ前提で、
1:05:37	32 各所選ぶと。
1:05:40	そこが、そこまで完全に前回と一緒にです。ていうか、いや、こないだの子は、これがなくなっちゃったの短期になってるだけなんですよ。
1:05:52	来庫内なのかペーパーで。はい。
1:05:56	今説明してもらったこのロジックは上がるんです。はい。Y+Z戦セットでこっちの方が、
1:06:05	そう保守的でトリチウムないやつあるやつで、
1:06:09	ないやつの方。
1:06:11	方が、
1:06:13	トリチウムあるやつの方がパーセンテージ高い、例えば、わかり易いのこっちだと 93%でこちらと 89%だとしたら、
1:06:22	別の核種入れたとしたらその繰り上げ当選しやすくなるでしょう。さっき幅広であるっていう。
1:06:30	説明の仕方はわかるんだけど前回のヒアリング時に、このロジック使おうと思ったんだけど、絶対使えないでしょっていうことの説明。この日本語の意味がわからないんだけど。はい。それがなぜなくなったのかも知りたい。
1:06:47	この選ぶ核種としては、幅広に選ぶものは、問題ないといいますか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:53	我々DPCの基準で当然選んでいくんですけども、その中で考え方としてトリチウムを、
1:07:01	選ぶということは、これ、幅広に選ぶのであれば、選んでいても問題ないと。
1:07:10	その分子にZがあるってのは、その幅広にトリチウム選んでるとい、
1:07:15	ことですので、
1:07:18	明日、
1:07:18	そういうことですか。我々は本当に大きい順しか選んではいけないという、
1:07:25	もうそれ以上のもの私絶対出しちゃいけないということになると、これは変わらないですこの通りなるんですが。
1:07:33	トリチウムをカワイ要は、薄ん何を、ある種何を選んでもいいですか 32 核種が参事さんの中から、幅広に選んでおくこと自体は、
1:07:45	それは安全側の評価になるんじゃないかと。
1:07:48	一言比較した固いということです。
1:07:54	そこは李橋の基準以外に、
1:07:58	もうそれ以上に選んではいけないということだと、それは前回と同じことになるんです。今、記載している通りでして。
1:08:07	そこにトリチウムを選ぶこと自体が、選ぶということ自体は、だったといいますか幅広に選んでることになりますので、
1:08:16	そういうものであれば、32 から選んだ、選んで、岡中氏選ぶ方が 90%判断する上では、安全側の評価になると。
1:08:26	最終的にはその通り、クラスレベルとトリチウムの組み合わせレベルと比べて、その絶対値が、もう 1000 分の 1 ですので、我々の湯ゆうこCIGMA地場Cの計算の桁数の、
1:08:40	さらに二つぐらいの下ですので、そういうものが影響してこないと。
1:08:48	私新車の 2 ポツ目はそのままなかだけ消す必要があるのかどうかっていうのは、調整したかっただけなんですよその前のヒアリングだと。はい。
1:08:59	だから 2 ポツ目が説明できないって話できたもんだから、その 2 ポツ目書いてるんだけど 2 ポツ目落とす必要があるのかないのかを、
1:09:09	聞きたかったんだけど、それはないってことでいいんですね。前回のロジックの通り、全員入る。
1:09:25	間違っていましたって話しないといけないんだね。
1:09:31	もう 10 月 18 日は駄目だって言って、今回いいってなってるんだけどそれって何でなのっていうのは、
1:09:41	ちょっと説明してくれないと、うちの専門店もちとせしました。
1:09:50	前回、参考のところに記載しましたのでそちらの方に、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:55	そのトリチウム選ぶことの妥当性といいますかこの値で比較することの妥当性といいますか、そういうところを記載させていただく形で、
1:10:07	思います。
1:10:29	うーん。
1:10:30	難波郷です。ナンバー5の方につきましては、前回一度提出後のものが、すいません反映できてございませんので、
1:10:42	その反映する内容を少し紹介させていただきたいと思います。あともう今回と前回対象物の汚染の状況の違いということとして。
1:10:53	対象物の違いの話からまず入ってございませんでしたので、前回と今回の対象物の系統の種類ですね、一覧がございますんでこれがどのように違うかと。
1:11:08	いうところを説明しつつですね、まず対象物の分類として原子炉タービン等という設備で分けてございますので、その考え方を踏まえて、その説明の中でさらに5系統に分かれてると。
1:11:21	いう、そのその考え方もですね、L2のですね、スキームファクターの考え方を、を参考にしているものですから、そういったところを、汚染の状況が近いところの設備の区分っていうものをですね。
1:11:35	しっかり書かせていただきたいと思います。そういった対象物の違いを明確にした上でですね、二次的な汚染と、放射化汚染のですね。
1:11:46	汚染の状況の違いというのを説明させていただきたいというふうに思っております。
1:11:51	2 的な汚染の方は先ほどの系統のお話で、説明はできると思っておりますが、基本的には変わらないというふうに考えていますが、
1:12:02	その違いがないことの確認という意味合いで、代表サンプルというものを選定して、調査をしていると、ということです。
1:12:11	また方策補正の方につきましては少し系統対象物の種類の系統だけで説明が少しできませんので、対象物の違いのところ、系統だけではなくてですね、位置関係というものも説明させていただきたいと思っております。
1:12:27	特に汚染の違いとして違う違うだろうと考えているところが、今回山尾 12 号機ですね、原子炉格納容器に近いサプレッション・チェンバがございますので、
1:12:40	そういったところは、より原子炉に近いところになりますので、代表点として、測定して、結果としては、
1:12:49	補正の程度わずかではありましたが、考え方としては、状況の違いが違うだろうと考えた上で調査していこうというところがわかるように記載したいと思います。
1:12:59	説明は以上となります。
1:13:05	そうか。結局、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:08	この間も現場を見させてもらって、
1:13:14	放射構成が刷新さすがにS/Cできたんでそこを評価しないといけないでしょうっていうので、
1:13:23	等評価して、
1:13:27	二次的汚染でいろいろサンプルしたんだけど、結局ポイントはその、
1:13:34	汚染の状況に違いがないことって考えられるんで、
1:13:41	重量別に大きいところから持ってきたと思うんですね。そうですね。どう取っても多分同じモードでしょっていうのがあって。はい。従ってやるんだったら重量として大きいところ。
1:13:54	いや、低減はい。
1:13:57	考え方でいいんですかその通りです。
1:14:06	カワサキですけど、日程的な汚染は、同一系統って書かれてるんですけど、結局、炉水の接触で遅い話ありますということなんですよ。はい。
1:14:17	だからそれを一応入れた方がいいんじゃない。前回は今回も、要するに炉水で下水道の接触で、
1:14:25	汚染ができてるところなんです。
1:14:27	ですよ。
1:14:33	10年後、
1:14:39	ちょっと包括違う通りにもかかるかもしれないけど、この間現場を見せてもらった説明だと。
1:14:44	二次的汚染のモードが炉水に接触してるっていうのと、蒸気車が苦情的発生をやつ等、あと何かありましたっけ、もうその復水水系ですね日付っていうその二次的汚染の、
1:15:00	モードの説明をちゃんとしてもらって要はその社内で現場行ったのは、
1:15:07	やっぱ日赤汚染のパターンがあって、
1:15:11	でも、
1:15:12	AさんとBさんだけでしたんで、今回もAさんとBさんだけしちゃったんだけど、
1:15:18	前回はAさんとBさんだけで今回AさんとBさんとCさんもありましやったら、
1:15:25	違うよね出しなっちゃって、前回は計算BさんCさんで、今回も計算BさんCさんで同じなので、従って、
1:15:37	重量として大きいところサンプルすればいいだろうと。
1:15:41	ということだと思ったんですね元現場行って断層の、汚染の状況に違いがないっていう。
1:15:52	どうも。
1:15:54	発生後、まず川崎がおっしゃったようにも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:59	西縁の状況に違いがないって説明、ちゃんとしないと多分日本語として、
1:16:06	通らないんじゃない。
1:16:10	知念岩上です発生形態はどうやっていいますか、汚染のつき方といえますかメカニズムといえますか、そういったところがやはり汚水のもの、
1:16:20	上記のものと、あとは水のもの、或いはその蒸気と水が複合しているところも当然ございますが、そういったところをしっかりと書かせていただきたいと思います。今回の、いろいろ見直しましたと、見直したんですけど、
1:16:34	汚染の濃度としては前回のAさんとBさんとCさんというのとの同じでした。
1:16:41	なのでOKだっというところまで言い切らないと。
1:16:48	従って過去のデータを引用できるんだっという。
1:16:53	過去のデータを引用し切れるのかっというので、ロジックが崩れそうだったのがまさにS/Cでしたっということだと思ふんですね。いや、大坂温泉が効いてくるかもしれないんで、聞いてきちゃうと。
1:17:07	農事崩れるんでそこはやったって、
1:17:10	だと思ふんですね。
1:17:15	サプレッション・チェンバあって、
1:17:17	中の渋滞。
1:17:21	は、何か上じゃないけど、動いてるんですか。動かしますはい動かしてるんですね。
1:17:27	要するに、最初入れてずっと止まってるんじゃないで、そうであり、他の系統でまわしてですね。はい。
1:17:45	さっき宗さんがポイントだとすると、
1:17:51	何か何か三瓶小順番説明あり。
1:17:57	あんまり。
1:17:59	ちなみにこのベント管がこの間で見せてもらったんで、その、
1:18:04	ドーナツのところじゃないところですよ。うん。ドーナツにも、中川の方でしょ。
1:18:09	同じなんかその現場で教えてくれた人がその、
1:18:13	ドーナツと間のところ二つからサンプリングしたって、はい。
1:18:19	どっちのこと言ってますかこれをRZですね、管のベント管の方は、より原子炉に近い方が、放射化汚染は代表性がありますので、
1:18:29	サプレッション自説合併症現場ではなくて、それより延焼に近い側を、サンプルとしてとってそれは放射化汚染のサンプルです。ただそこは当然二次的な汚染付着汚染がありませんので、そこは全然代表できなくてですね。
1:18:44	二次的な汚染の方は、むしろ中野どうなんかさ、中の水が浸かってたところのサンプル。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:53	をとってますので、その二次的な汚染を代表するサンプル等を放射化汚染を代表するサンプルが場所が違うということです。規制庁の反省。
1:19:04	ベント管のサンプルの位置は、
1:19:08	どこなんですか炉に最も近いとか、ベント管の値が最も近いところなんですか。
1:19:16	だと。そうですね。もう、
1:19:20	少し、
1:19:21	このドーナツのサプレッション・チェンバがある部屋がありまして、その中のうち、一番壁中に近い側のベント管が一番近いところで、非常に近い側の方、
1:19:38	大坂温泉としては一番し、
1:19:41	きいてくるところから、そうですね。
1:19:44	その二次的汚染のサプレッションジャンパン 3 分ところは、
1:19:49	使ってるとこだったらどことしても大丈夫です。丹治動かしてるって話だからさっきの、どういうことですか。
1:19:58	動かせるか。
1:20:00	酒匂清野さんは、その時間放射化を全部大きいところ。
1:20:06	ていうのは報告に書かれてました。
1:20:09	申請書に書かれてます。
1:20:16	空いてないんじゃないかなって気がするんですけど。
1:20:20	いや後で確認していただければ。はい。
1:20:27	そして
1:20:33	そうですね、放射化汚染の影響を代表できると。
1:20:36	確かに少しあいまい。
1:20:42	一番近いの大きいところから取りましたっていうイメージ。
1:20:49	書かれてるとなんかわかり。
1:21:02	はい、おっしゃるという、そこは追記したいというふうに確認して、
1:21:22	はい。
1:21:26	ちゃんとやりとりした方がいいかもしれないけど。いや、直せないんですけど、その見てる人わかんないかと思う。
1:21:33	何点とかんやったことが解説してあげたほうがいいんじゃない。やりとりして。
1:21:43	どこなんですかあたりのベント管に近いところでそこが土砂が汚染しそうなんですよってやっと使ったらわかりやすいとかいうのはあるけど。
1:21:58	そういうふうに、当日現場でやりとりして、
1:22:05	結局、S/Cで分析者のポイントなんで、申請書としてはこれでいいのかもしれないんだけど、話しといた方がいいんじゃないでしょうか。質疑応答とする。
1:22:18	大城さんやったと入れたねこれ。だからそう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:21	ベント管のやつとか。
1:22:24	どういうところサンプルしたんですかとか
1:22:27	S/Cのやつでもサンプルしたんですが、水動してるか動いてないのかとか代表できるのかとか言ったら多分普通にこの、
1:22:36	接してるのであれば起立やるのでそもそも散布できるようなもの。
1:22:42	あるんですよ。サンプル用意して、そっから取ってきたとか、弁とかも、御社から石倉の提供できとりやすいところで、
1:22:53	切ったんですよ。はい。聞いて取ったとか、やりとりして、すでに限界です今おっしゃっていただいたところ次のナンバー6にもかかってくると思っていて、今、見ますと少し、確かに
1:23:11	光でないかなと今2ページ目に、サプレッション・チェンバのベント管の方は記載してございまして、
1:23:18	少し代表できるというところですが実は放射光性の影響が、より高いところで、代表するというところですね。
1:23:29	あとベント管とそのSAPシオンチェンバと原子炉の幸一関係もですね。
1:23:35	少し当たり前のところがあったんですが、確かに一般論的にはこうわかり、わかりませんので、
1:23:41	そこはもう少し図示したりとかですねそういったところで工夫させて、
1:23:46	いただければというふうに思ってます。
1:23:52	五番の方にも記載しております。
1:24:02	ですけど何かわかりやすい記載っていう観点では、
1:24:06	視察の時にお昼に、系統説明していただいて、普通すごいわかりやすいなという、いう話が出てまして、
1:24:16	わしは言う形で何かこう、
1:24:19	位置関係がわかって、ここまでが、超長期の範囲、ここまでが水の範囲でとかっていう、なんかそういうのも含めて、
1:24:29	そうですね。
1:24:33	もちろんその文章とか表で示していただくとともに何かそういうポンチ絵とかも作っていただいた方がいいかなと。
1:24:41	その辺はまず廃止をしましてプラント全体のずっとそれが二次的な汚染の説明に使えるものでして、もう一つやはり放射化汚染というものは、
1:24:52	場所のAの方がよろしいかなと思いますんで二つですかね。
1:24:57	プラントの系統の蒸気とかですみ付けの説明ができるような絵と、あと、位置関係放射化汚染と特にサンプル点と、原子炉とサプレッション・チェンバ自体の、
1:25:08	その位置関係がわかるようなものは、しっかり書きたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:17	違う。
1:25:18	頑張ろう。
1:25:24	最低ナンバー6です。汚染状況とまず、またその汚染の程度を示す代表サンプルということとして、次ページの方にですね、表でまとめてございます。
1:25:38	放射化汚染ですね、直接塩素稟議 1000N17 銭三つございまして、こちら先ほどコメントいただいた通り少し修正が必要となりますが、
1:25:48	放射対象物とサンプル店の位置関係を明確にして、放射化ですので放射能像が
1:25:58	当社コストの影響が高いところ。
1:26:00	構台予算として選んでいて、放射能濃度確認対象物は、それよりも低い値であるというようなところは、私に直接記載した方がいいと考えてございまして、
1:26:12	考え方はこの通りですが少し補足は追記したいと考えています。
1:26:18	二次的な汚染も方もですねトリチウムが最近まで水があった、S/Cの方で代表してるようなところ。
1:26:29	あと3ページ目もそうございまして、コバルトセシウムのデータもですね、基本的には同様であるというふうに考えてはいますが、
1:26:39	その確認するにあたって、どこを取るかというところで、当然線形等でありながら、さらに系統の中でですね、重量が多い、大きいところから、
1:26:50	選ぶというところを記載したいと考えています。
1:26:58	また汚染の程度の方、5ページ目の方ですが、こちらの先ほどの、
1:27:05	放射化汚染の無視できるロジックのところにも関わりますが、除染後の除染済みのものをサンプルにしてるところは記載させていただいてる通りです。
1:27:17	他のところもですね少し
1:27:20	変えてないところは明確にしたいと考えています。
1:27:26	また前回のデータを使えるか、今回のデータなのかというところはそれぞれ、代表サンプルの代表性の後ろの方にですね、括弧今回のデータと書いてるものは、今回、汚染の状況が、
1:27:39	違う、或いは確認する必要あるだろうと思って取ったところとして、前回のデータって書いてるものは、前回の申請書のデータで、代表できるだろうという考えところを靴屋国識別してるものです。
1:27:57	はい。説明は以上となります。
1:28:00	1点、その3ページ上乾燥上のところで、乾燥保管期間が短いサプレッション・チェンバを代表3ページ。
1:28:12	そういうことっていうのがあるんだけど今後、
1:28:15	松原。
1:28:16	乾燥保管期間が短いほうがいいよねって日本語だと思うんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:24	何つうのかな。
1:28:26	いろいろサンプルしたんだけどS/Cは乾燥期間が短いです。他のところに比べてさ。
1:28:36	乾燥保管期間が短いです。
1:28:39	専有日本語なんです。でしたっけ。麻生そういう日本語なんですか。
1:29:05	なんか、何と比較して、
1:29:13	はい。明確化数させていただきたくてですね他の高放射能と確認対象物と比較して、サプレッション・チェンバは、
1:29:25	一番至近まで水が保有しております、そこから水を抜いてですね、現在まで考えますと一番、対象物の中で、
1:29:36	乾燥の期間水短いと言うの方が、確認するには妥当だろうと、というようなところを少し何と比べてってところが、少し付けてござい明確化したいと思います。
1:30:02	カワサキですけど、この場合を行って大小サブリってというのは、除染後、
1:30:07	延長線前はい。それはちゃんと書いてたかもしれないんですけど、きちんと出てくるんではわかりました。
1:30:28	そっか。そこ全部除染前ですね、全部除染前なので。そうですね基本的にはですねそういったトリチウム状況だったり、他の核種組成比をとる場合は、
1:30:40	除染後の3、101000万円のサンプルでやってまして、放射化床二次を、絶対値比較してどちらが大きいかということの時には、二次的な汚染の方は、
1:30:52	最終的な放射能濃度確認対象物は、除染する、汚染があれば除染しますので、除染後のコバルト60、除染後のサンプルの方がいいだろうと。
1:31:03	ということで、汚染の程度の、特に放射化汚染の程度と比較するときのサンプルだけは、
1:31:11	除染後ですねいいです。つまり、その除染放射化汚染のやつはその日石汚染取らないといけないから。はい。
1:31:19	放射光性のサンプルは除染してるんだけど、他の日赤汚染のは、
1:31:24	挑戦しないやつをそのままやる。
1:31:27	成立ということでもいいんですよはい。
1:31:29	うん。
1:31:34	除染、放射化汚染の方はですね、もう少しわかるように記載したいと思うんですが、二次的な汚染が付着してるサンプルではなく、
1:31:44	それを切り出してですね、その母材だけを取ったりしてますので、そもそもこう調整しないといえますか、適応性がないものを使ってございますのでそういうところと、それを除染済みといえますと少し、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:00	我々としては違うかなと思いますので、そこが確かに明確にわかるような記載にしたいと思います。接してないところですか。そうそう。はい。
1:32:12	ちょっとね、例えば直接線の生態社員の中にある鉄筋というのはですね。
1:32:19	接しませんので、
1:32:21	そういうものは少しか切り出してですねやっていますんで二次的な汚染をつきながら、サンプルとしてあり得るのが、N17 銭の主蒸気配管は、
1:32:32	中が蒸気で、二次的な汚染がつきつきますし、そういったものは切り出して、二次的な汚染を除染するといえますかもう、
1:32:43	物理的に切断して、二次的な汚染がないところを、放射能瀬野サンプルとしていますので、そこを一律除染済みとは書けませんので、わかるような書き方はしたいと。
1:33:01	サプレッション全般ベント管は、
1:33:04	なんていうのかな。
1:33:06	切り出すじゃないかって、切り出すけどちょっとその、
1:33:10	蒸気と接してるわけじゃないんでしたっけ。とですね、二重管みたいになってまして、サプレッション・チェンバの中に、ベント管の中に、
1:33:20	蒸気を通る配管がありますので、実際にこう取ったところはですね、二次的汚染は付着していないものです。
1:33:29	主蒸気配管はその放射能線の元と変わってます主蒸気配管はあります。あるので除染済みでは除染済みや、
1:33:39	生体遮へい材のそっか撤去これは後何もくっついてないそうです。
1:33:48	そういうことだし、そこは何か、書き分けるんですか。今の議論で、そうですね除染前なのか除染済みなのかというますかどういいうせてたそうなのかは、明確にする必要があるという趣旨だと思いますので。
1:34:02	除染後のものは簡単に書けるんですけども、除染ではなく、放射化汚染の代表で、二次補正がついてないような、放射化汚染をサンプル選んでるっていうのを、
1:34:13	少し加工して書かないといけないかなというふうに思ってます。
1:34:24	はい。これ、いわゆる核種組成比を出すためのサンプルです。はい。ですよ。
1:34:32	で、審査基準上、主にクリアランスレベル近傍のものに高いところだけじゃなくて、そう取れていう部分を書いてなかったでしたっけ。
1:34:44	レベル近傍の方ですか。
1:34:52	二次的な汚染のですね、その代表のサンプルとしてですねなかなかこう、ちょうどクラスレベルのものっていうのがなかなかございませんので、そこは希望って書いてある。
1:35:07	すいません。変えてるんじゃないかな。線源試験等は、その通り。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:32	規制庁さん、放射能濃度の決定方法の、
1:35:40	(1)の増。
1:35:43	核種組成比法によって放射能濃度を決定する場合には、
1:35:49	組成比が概ね聞いてあることが想定される領域からランダム。また姿勢を考慮して、
1:35:56	十分なサンプル位置を用いる。
1:36:01	クリアランスレベル近傍の放射能濃度に対応した放射能濃度基準核種が含まれている3分でいくと、
1:36:19	こちらわ一案前回の認可申請の時も同様だと思いましたが
1:36:26	汚染の程度は幾つか違うものがありますので、物によってクリアするレベル近傍のものもございませし、もうによっては、造成の程度がかなり大きいものもありますんでそういったところから、
1:36:40	その除染後のですね、除染方法が当然亀裂が入ってるからサンプル取って、かつ測定費を決めるわけじゃないですか。はい。だからそこは、クリアランスレベル近傍の。
1:36:52	当然高いのはね。はい。金丸だけでも、栗原佐瀬近傍のものもあるんですよ。そう。ちょっと前回とのあれがあるんで。
1:37:03	少しデータは持ち合わせてますので、確認します。はい。はい。
1:37:09	結局、前回とおんなじですよ。同じですはい。同じで。
1:37:15	なので
1:37:17	前回のデータも使えるわけですよ。今回のデータ取ったやつも、根拠としてオンされたから、そのことでいいんですよ。でも、審査基準で多分明確に前回なかったんじゃないかな。
1:37:31	前回の安全がないんでしょうね多分前回ないですよ。多分、こういう傷ない。だから今回これが入ったので、
1:37:39	前回のものに入ってるかどうか。
1:37:42	多分確認が必要だと思います。
1:37:48	拝承しました。初生人を作り上げてるデータセットを確認しまして、ふやすレベルの近傍のものがあるかどうか、その確認をしたいと思います。
1:38:00	ぴったりじゃなくてよくて、それよりちょっと高いところが1桁、そこは程度問題があつて、
1:38:08	それがずれたとか、竹谷池田大井という何かなあとっております。はい。だなと思ひます。
1:38:22	これは
1:38:23	小さい、最終的な入水面談のところ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:27	しかも返してもらえます。
1:38:38	今、笹木がおっしゃった通りだと思うんですけどその各種創生費は前回のでもクリアランス制近傍の、
1:38:51	やつも使ってやってますっていうのをちゃんと調べてもらえれば、審査基準等の関係で、ちゃんと説明できる。
1:39:04	多分、大嶋さんとの関係だと、七番がうちが指摘することになってんだけど、そういうことで、多分その、
1:39:12	前回のと一緒だからOKだよねっていうやつのときに、
1:39:18	今回オンされたのは蘇武さん、クリアランスレベル近傍のやつも含めて各層平成でシェルパで、可決設定し同じなんだけど、
1:39:28	今回のサンプリングと、前回のサンプリングに含めて、ちゃんと、審査基準。
1:39:35	って言ってるようなレベルのサンプリングとかしてますみたいな記述はないはずだから、今、そういうのを入れてくれとか、
1:39:43	いうことじゃないか。
1:40:03	3 ページ目の日赤直線で、結局前回のデータをここで、
1:40:09	引用しているのは、
1:40:11	結局、過去に設定したその核種組成比のデータを、今回も使いたっていうことで、はい。
1:40:19	過去のデータをここに引用して使えますよねっていう説明をここでしてるってことなんし。
1:40:27	そうですね。3 ページのチームの話なんだというでいうと、書記が怒るととか、そうですね。そう。
1:40:46	あの、そもそもあんまり理解できてなくて、これが本当に汚染の程度だけを、
1:40:51	調査してるのかなと思っていたので、いやここその後段にある、その計算にこのデータが使う。
1:40:58	使うものだっていうことで理解しなかったの、
1:41:03	北海です。
1:41:22	ね。はい。はい。
1:41:24	7 は飛ばして 8 ですかね。
1:41:28	はい八番コバルト 60 検出限界値の妥当性ということです。
1:41:36	こちら
1:41:37	とですね、今、
1:41:39	コバルト 60 の検出限界値を記載してございまして、その妥当性といいますか上限値、実際以下と記載しておりまして、我々の運用もですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:49	実際の測定時間を設定する際に、ちょうど 0.0 を応援するというわけではなくてですね、実際測定時間は設定した中ではそれより当然下のものです。
1:42:00	その中でも上限値の妥当性の確認としてはモデルケースで、計数率の検出を扱った上で不確かさを考慮したものです。で、その中で、この上限値は妥当であるというふうに考えてございまして、
1:42:15	少し、えっとですね、追加で検討、再検討したものがあましてこれ前回との考え方ですけれども。
1:42:25	基本的には期間上限値の設定はですね、考え方はか、変えないといえますか、前回も今回もですね、今の時点ではコバルト 60 が主要だということは、
1:42:37	変わりませんので、ここの考え方は変わりませんが、コバルト 61 回の評価対象核種等それらの減衰も、減衰期間もですねしっかり考慮して、
1:42:50	確認すべきものは不確かさを考慮した、 σ DivaC の 3 核種、これが 1 を超えた時にですね、このケース限界値を維持するとも読め、上限値をですね。
1:43:01	維持するともう、読めてしまうということもあるかなと考えまして、この超えた場合はですね、しっかり対応を、申請書に書かないといけないのかなと、明確する意味合いで書きたいと考えてます。
1:43:16	具体的には検出限界値の設定の時にはですね。
1:43:20	0.05 以下、0.05 がある種の上限值でそれより下の値を設定はいたしますが、不確かさを考慮したコバルト 60 と指針。
1:43:32	と、カーボンですね、このDPCが 1 を超える場合は、測定時間を見直してですね、検出限界値を再設定するところをですね、追記したいというふうに考えてございます。ありがとうございます。
1:43:48	ほぼ、
1:43:50	私もどんどんどんどん追いついてきましたけど、検出限界値は 5 掛け 10 のマイナス 2 以下って書いてですね。はい。
1:43:59	前回もいいか、全部下ですはい。
1:44:03	実際はなんぼにしてるんですか。以下だから、以下であればいいんだけど、バーに測定時間がですね、このまず、割合のリスクとしてはですね、一度この 0.05 以下にした上で、
1:44:17	測定評価した値、測定評価した後にですねこの 5 を超えてしまうと、再測定、再評価になりますので、我々としては、測定時間に余裕を持ってですね。
1:44:28	概算で 0.05 になる測定時間を計算いたしまして、そこから 300 秒を追加した値にしますので、大体 0.04 とかですね、4 号とか、
1:44:41	4 号の下まで 10.04 とかの方が多いかなど。
1:44:46	重い合併なんすけど、その、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:49	いやコバルト 60 はかるじゃないですか。はい。コバルト 60 は買ってコバルト 60、
1:44:56	をベースにして新保カーボンフォーティーンの方を出しますよね。それで
1:45:01	その 3 核種で、
1:45:03	クリアランス数出すんだけど、その、
1:45:09	今はコバルト 60 の比率高いからコバルト 60 測って、
1:45:14	機械的にそのカーボンフォーティーンとせしめ、
1:45:18	のやつ足して 1 回あるので、0.5 でいいんだけど、
1:45:23	なんか 10 年間 20 年ぐらい経っちゃうと小針と。
1:45:26	下がっちゃいますよね。一方で、見かけ上、
1:45:31	カーボンフォーティーンのセシウムが高くなるんで、はい。そのままコバルト 60 の 数字カーボンフォーティーンと接し満たすと、数字として高くなっちゃって。
1:45:42	0.5 点、数字だと、いや、0.5 そのまま入ると。
1:45:48	1 超えちゃう。そういうことなんですよ。
1:45:51	従って件数限界値は、
1:45:54	以下って書いてるから、以下にしないとクリアできないってことですか。そうです。
1:46:01	前回の羽根捻ってないかって書いてるから、前回はねないんですよ。いや、 今回はね。
1:46:10	今回、
1:46:12	ケース限界値の時は、要するに小計限界時での不確かさを加えて、1 を超えない ことを確認し、検出限界値で評価しますって言ってますよね。はい。それはいいん です。
1:46:26	今やってるのはどうなんですかっていうことになっちゃうんだよ。
1:46:30	今やっているものもですね、今の時点ですとコバルト 60 ぐらい、やはり 90%以上 ですから、そういったものの中で、これ実際禁止した場合は、当然これ、これに従 えばいいんですけど、L/D の場合です。
1:46:47	全然場合の評価値としては、はい。もちろんNAんコバルト 60Na です。野間です。 他の核種は、組成表で使って出してるものです。でも、NDはMDなんで。
1:47:01	NDなる確率って、50%なんですよ。はい。もう 1 回評価したら、L/D プラスちょ っと出ちゃうかもしれないですよ。
1:47:09	そうすると、そこで、
1:47:13	1.46 億円も入って、もう数じゃないですかはい、葛原超えてしまう可能性があるわ けじゃない。
1:47:22	国会はいいんだけど、
1:47:23	だから前回今野っていうのはどうなんですかっていうところを、
1:47:27	が、多分、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:29	土肥が来たら、与えられないんじゃないか、どう答えるのかわからないんです。
1:47:34	現時点で超えてるものではなくてですねばいいというイメージではいいです。だから、今はもう前回の申請を、ずっと10年、20年、本当にできるんですかというところが、
1:47:47	かけて、
1:47:48	だから僕の意見はね、皆国会帰ってしまえば、
1:47:53	いいのかなと思ってたんですけど、変えないっていうか、今の申請のやつを2.37年やったら、本当は、
1:48:04	増えちゃってるのがあるんじゃないのって言われませんかということだけなんです。
1:48:08	申請者記載では、そうなりますが、我々、0点、前回の申請書の0.05以下なので、ここを、今回の申請書とももちろん同じ運用をしますので、
1:48:21	不確かさ、ごめんなさい、運用しますっていうのが、はい。考えてるんですけど、それは、
1:48:27	それは、
1:48:28	内部のない測定マニュアルにありますっていうことであればOKなんですか。いや、規制庁として、いやそこはわかんないよな。うん。なんで、私の整理はこういう効果だと思います。そこ。
1:48:39	気になってて、その結局
1:48:45	何て言うのかな。
1:48:48	今回提出されたのは、
1:48:51	おかけ10-2以下にすると、10年後たったときにまず1超えちゃうでしょ。
1:48:58	従ってこの数字を使うの不適切だから、
1:49:01	見直せるっていう規定を設けるっていう、それはそれでいいんだけど、前回のやつもう10年後、終わってないんでしょっていう話。
1:49:11	前回のやつはその5×10の-2でやる以下でやるとしか書いてなくて、必ず見直す適正が明確化。
1:49:22	されてないわけですよ。ちゃんとやろうと思うと、前回のやつを、
1:49:28	コセイするって手続きがないから、
1:49:32	もう1回出し直すか、これにオンするかとかそういう対応になるんですけど要はその、
1:49:38	あそこの整理だけなんすよ。
1:49:40	今回は、G---

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:44	10年号は、1個じゃわかってるんで、見直しますと従ってOKです。前回は、見直す規定が明確化されてないわけでしたただそこ、どこでスクリーンアウトされるかっていうと、1超えちゃうんで。
1:49:59	1超えちゃうやつは出さないっていうことはやるんですよね。はい。そこでクリアできないってのは、きつと。だけど、その、
1:50:09	ここ、今回明確化しますって言ってないけど、前回の明確化されてないからそこでどうすんだ。
1:50:15	訂正整理だけなんですよね後はって。
1:50:18	ていうことだけでそのやり方も二つしかなくて、JRRⅢじゃないけど
1:50:26	クリアなんつって補正って概念がないから
1:50:30	補正できないから、もう1回申請し直すが今回のこれに、御社がですね同じだからっていう、
1:50:39	とかね、それぞれから前回はもう、いいかって書いてるんで、おんなじ対応を図るっていうことで申請書としては直さないんだけど、以下の明確化として、
1:50:52	今回と同様の対応上がりましてって会で現地とっちゃうかどうかっていう。
1:50:57	それはやり方なんかですね、何の手当もなしにやるってのは、結構きついんじゃないかっていうってことなんですよね。
1:51:06	前回は今回明確化してるから、
1:51:09	前回は間違っていないんだけど、今回は明確化してるんですよね。
1:51:14	前回の明確化してないじゃないかって言ったらいいのかって話になった時にちゃんと1超えたのは出さない。
1:51:20	ていうのを宣言してもらった上で、ちゃんと1以下って書いてるよね見直しますよそれは、そ補正したり出し直したり、今回の御社にしないんだけど、約束して参りますとか。
1:51:33	ていうのをちゃんと整理した上で、うちもそういうやり方で問題ないのかって確認して平場でやんとか、イトウかにしないとその、
1:51:44	お互いにもたないんじゃないのその、
1:51:47	今回明確化したけど全開にいいのかってクリア。
1:51:51	他の人間達はその他の人間とか事業者は、クリアランスってすぐクリアしちゃうから。
1:51:57	今回、ロングスパンなのでこういう話になっちゃうんで、ロングスパンのときの問題ですからそれ顕在化したという時に、
1:52:07	今回は幸い以下って書いてるからいいんだけど、怒って書いてなかったらちょっとやばいなと思いますけど、以下って書いてるから、100歩譲っていても、明確化する。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:18	それじゃ前回どうするのかって。
1:52:21	うちも聞きますから、多分その確実にそんな時に、
1:52:30	準備執行しといた方がいいんじゃないすか。結局、
1:52:33	もうちょっと調整しといた方が言ってますけども、どうですかちょっとフリーディスカッションしちゃったっていうのはカワイですそうでしたら、この回答書の補足とかにですね、前回の話になりますので、
1:52:47	そこでしっかり記載をして、審査会合の方で、前回の今人現行運用してるものをですね、不確かさを考慮してN工場特にコバルト 60 がNaの時でも、
1:53:00	件数と扱っていつてる部分をシマ足したもので、他の中 10 核種プラス下方を見て、全体の人員が 2 橋で、1 を超えないことを確認すると。
1:53:12	そういうことを記載したいと思います。
1:53:17	何でその前回の第条。
1:53:19	出だし等も、
1:53:23	今回のもう明確化は強いんですけどその実見直すんですよ。なるほど。前回の
1:53:31	時間だったら、1 個位のわかってるんで、検出限界値、前回の見直すんじゃないですか。本当にやる時には、
1:53:40	見直すんですか都度その都度矢部費を見て判断します。
1:53:45	都度都度やるんですよ。
1:53:48	だから競うんかないとそう。
1:53:53	前回のがその補正不要であるっていうのもちゃんと言わないといけないし、
1:53:59	もっと確認なんだけど
1:54:04	ちょっと前回と今回 1 今回はその小針とCSか覚えてるじゃないすか。前は小針と藤。
1:54:12	他の。
1:54:13	革新も、
1:54:15	木場藤の数gをもとに掛け算して出してるじゃないんですたっけ。その通りですはい。そうです。はい、どうぞ。すいません、中国の場合ですとまず小針とのデータを使って、
1:54:27	他の核種組成比で中出トリチウム以外にですね、重要 10 核種と、カーボンフォーティーンは組成表でして、その他に放射化汚染の放射能濃度も重要自覚が入りますので、
1:54:39	それがトータルの σ に橋に、
1:54:43	だから今回は 3 核種だから参画し出して、1、
1:54:51	下回る検出限界値は何なのか。たまたまそのコバルトとセシウムとカーボンフォーティーンがその比率で掛け算できるから作業ができるんだけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:02	前回のコバルトと他の降格して掛け算し他のっているわけですよ。それ全体に達して、
1:55:11	1、
1:55:13	はい。はい。
1:55:15	ちゃんとしても大丈夫だの件数限界値なんでしたっけ。中電さんのその通りですので、一応超えないっていうのは今回の考え方ですし、
1:55:29	今、現行運用のやつもですね、放射化とトリチウムの2時の絶対値入りますので、それを最初に1から引いておいて、
1:55:38	それを超えないように、他の核種は設定するという。
1:55:42	実際の運用はそうですが言い方としては1を超えないですけども、
1:55:46	結局何か、どの事業者さんも結局、
1:55:50	建設委員会時さておいても、1超えちゃう出さないし事故入れなかったら当然、
1:55:57	一井したがつてを確認するで、ちょっと私も審査基準を確認しますけど、パワポでもこの規定って何か変更ないっていう整理になってて、その、
1:56:10	本当はこれ日本語読むと、
1:56:12	登場人物の各種足して、
1:56:15	1下回るような検出限界値にしなさいってことなんだけど、みんなその作業はできなかつたり、今はその一角しかないんだからいいんだけど、昔も本当は全部の核種。
1:56:29	に対して他社としても1様ある検出限界って考え方なんだけど、
1:56:34	あんまみんなそういうこと考えなくてそれぞれの登場する各種、
1:56:39	もう、
1:56:40	クリアランス基準値に対して単に十分下回ってるっていうのを適当に説明してない。それは違う。終わってるんですよ。違いますよね。違います。はい。
1:56:52	違う。
1:56:55	前は、試験炉、
1:57:00	昔から含めた後は、今の時しかやってなかった。
1:57:05	10、20年後、20年後どうしてるっていう評価までしてなかったっていうのが、
1:57:11	受けて、手はつけてるね。
1:57:14	今私申し上げたらまずそれできると思うんですけども、例えば、各種のっていうことをPTをしてあるじゃないですか。それが、
1:57:25	クリアランスレベルこの内規の書き方っていうのは、
1:57:30	クリアランスレベルに対してだから、もうこれとこれとこれ全部達成ですよ。達成ですよ。にもかかわらず、
1:57:40	例えば、この各種

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:42	もクリアランスレベル決まってるじゃないですか。はい。
1:57:45	この各社繰り合わせるべき決まってますよね。C、それより十分下回ってるって説明を。
1:57:52	してる。
1:57:53	事業者がいて、いやそれは知ってないんじゃないですか。
1:57:58	何かみんな、多分中部電力さんも、
1:58:04	何ていうかな、これもこれとこれとこれの各種で、
1:58:10	1個1個の核種のクリアランスレベルに対して十分下回ってる。
1:58:14	ていうことをやる。
1:58:16	檀じゃないんですか。じゃなくて、木曾記載は、小針君の基準値を下回る測定が可能ってというような判断で、そういうことを書いてますので。
1:58:26	こういうことそういうことで、ループ部はNDが設定して、それに基づいて比率で全部できてそれを全部さして。
1:58:38	それであっても1を超えないという、
1:58:41	ことを確認し、はい。
1:58:43	次の質問は多田小丸と日本の小針との久慈たちがわかりましたという、コバルト60でこれ月。
1:58:53	関連してるから、コバルト60だけ見りゃいいよねっていう話だと思うんですけどそのときに、
1:58:59	コバルト60のD橋下回ってたならコバルト60の、
1:59:03	フィーバーしに対して下回ってる。
1:59:06	ていう。
1:59:08	さっきも作業になってないですか。
1:59:11	そういう表、表現になってるのは事実だと思ってまして、このDPCコバルト60が1以下であるというような表現というよりは、
1:59:21	今ですと、 σ t橋の、
1:59:24	3核種。
1:59:25	うんが1以下となるような形で追加となることの判断が可能となるように、コバルト60検出限界値を設定するっていうのが、多分直接的に記載するとそういう。
1:59:37	ことだ。
1:59:38	世界は前ははどうするんですか。前はコバルト60、
1:59:43	ていう記載になってます。壊れてもいいか。
1:59:46	で、DCになってないですよCIGMAでいい町じゃなくて、はい、DCコバルト60、ヨウ素が1下回ってるって書いてんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:57	その言ってることは、σDCのことですか。小針、泊との書き方は、土木事業のDivaCが、
2:00:09	0.51 か 0.0 っていうことだよねきっと。
2:00:16	1 以下であることなどが可能となるように、建設課長。はい。
2:00:21	そういうコバルト 60 の検出限界値を設定します。
2:00:26	その 1060 に対して、今度は縛り場所が全部駄目そうそうですよ全部足したものが 1 以下であるということを確認しますっていうのは、
2:00:38	いや、書き方はちょっとあれなんだけども、いや、実際にやってることはする。実際にやってる、それで正しいですか。実際やってるっていうのは、実際の評価はそうなりますので、そういうことです。
2:00:51	件数限界値の設定もその、今、河崎は申し上げたことにな、なってるよねと。コバルト 60 を見てるんですが、要は、結果的にdになった時には、もうシステム的には 1.6 円落ちましたら、
2:01:05	他の核種が求まるようになってますので、その確認をする記録であるかと言われるとそのndに 1.65 人が出した値がないんですけれども。
2:01:16	実はそういう計算はされてるんですよ。
2:01:19	その確認はできてきます。
2:01:24	とりあえずおっしゃっていただいたのは 5 月 6 時だけで見てるのは事実なんですよ。
2:01:30	ただ、そこは鶴久慈をもとに、確認すること自体はもちろんできますという、
2:01:36	今回も前回も別にそれができないということではなくてですね、確認はできます。
2:01:43	確認はできますよねやっぱり。いやできるのは、
2:01:45	春名計数限界値の設定がいいか悪いかっていうのは単純に小針登録時、短期の。
2:01:55	BC。
2:01:56	1 下回るかっていうのだけでやっちゃってないですかっていう問いなんですけどね。いえ、前はそういうことですね、前はそういうこと。
2:02:08	今回とちょっとやっぱ違うとですね。はい。
2:02:13	今回はコバルト 60 とCsとカーボンフォーティーンに達して、
2:02:19	1 下回りで前はコバルト 60、短期で、
2:02:24	1 下回る。
2:02:25	ていう、1 下回るように 0.05 以下にする 0 を以下にするよ、0.05 ってことは、
2:02:32	BCでやったら項目でしょ。そうです。
2:02:35	メンバー全員で考えたら、今後なんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:38	今後、そういうことですよ。はい。料金違うんもちろん小口言っただけでいいように、今0.05にしてるっていうことだから、コバルト60がここ同じだけでも、だからそれよりも、
2:02:52	十分低いっていうような表現するかですねそういう場所で考えたらここは0コンマ5項目でコンマ5になるっていうことで、合意がなるようにしてここ以下になるような設定をしました。
2:03:05	なるほど、ビーバイシー小針で見て1以下ではなくて、広域化、それを全部やると、他のタクシーのマーヅンをとってます。なるほど。はい。
2:03:16	こんなことから持ってきたんだっけ。いや、コンマ9はどこから全部は。当初はね、通常はもうほら、美術館月中を徐々に。
2:03:25	サンプルの分析をどのようにするときは、大体10分の1ぐらいでも繰合せなので、そこまでやらなくてもいいでしょうと。うん。だから、MPっていうのは、
2:03:39	ND値の不確かさを含めても、つまり、起振割り箸で1を超えないようなところでもいいんじゃないですかということで項目が出てきたと。
2:03:51	みんなない。
2:03:54	なるほど。
2:03:58	何となく解決してきたような気はしますけど説明が不足したかもしれませんコバルト60だけを見た場合は、1、コバルト60の建設委員会っての0.1か。
2:04:09	という表現になっちゃうんですけども、そういうことじゃなくて1以下となることが判断が可能となるよという言い方で、実際小針久慈は上限値でも2%値は0.5。
2:04:20	それ以下になるということですよ。それコバルト60だけではないといえますか。
2:04:28	だから表現おかしいですよ。そうですね、確かにコバルト60だけを見てるとすると、0.05っていう、逆にそれがおかしくなりますので、
2:04:38	1以下であることの判断ってのは、
2:04:41	本来であればCIGMADPCの小針手島カーボンが、
2:04:47	1以下となることの判断が可能となるように検出限界中の小針ビオレ.05以下とするっていうような方が、
2:04:54	多分直接的にわかりやすく、何かこう、
2:04:57	間に曖昧な部分がないような、直接的な記載になるんじゃないかというふうには思ってます。
2:05:06	あとは、
2:05:08	何か大体何か落として近づいてきたような気はしますけど。
2:05:13	ちょっとそれも。
2:05:15	それらの減衰をなぜ考慮しないといけないのか、この申請に限ってっていうのを、
2:05:21	ちゃんと書かないとみんな死んじやうんじやないと思う。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:27	いや、他の人たちは、
2:05:31	審査基準定義をしてるんですけど、要はその減衰なんて他の、
2:05:36	他のやつは、ビーバイシー定めるときにちゃんとその牽制公正性とかって書いてるはずなんで、原水限界値のやつはその、
2:05:46	権勢補正生徒も何とも書いてないんで不安になってて、見ないままでいいんだけどな、なんでこれ限っては減衰補正かけないといけないのか。
2:05:57	ていう。
2:05:59	ちゃんと書かないと、何でこの人達だけその減衰を考えて他の人たち減衰考えてないじゃないとおかしいじゃないかって話に、他の人たちは各 1 個だからいいかもしれないんだけど。
2:06:13	ていう例えば後続の電力とかその参画しですと、なんだけど、もうすぐ 1 年くらいで終わらしちゃいますということだったらこんなこと考えなくてよくて、
2:06:23	この申請っていうのはその、
2:06:27	複数配置措置段階の大量のやつを長期の期間に、
2:06:34	渡ってやるって特殊にかんがみてその検査権会長何つうのは、
2:06:44	それらの減衰も考慮してってやらないといけなくて特殊な事情なんであるっていうようなことをちゃんと書かないと。
2:06:51	みんな死んじゃうんじゃないかっていうのを気にしてるんですけど。
2:06:55	中電の皆川ですおっしゃる通りですので特に
2:06:59	期間が 2036 年までと長いものですから、そこは減衰。
2:07:05	を考慮してやる必要があると。
2:07:08	いうところはこの繋がりとしては、書けるかなと思いますので、
2:07:13	そこ面なぜこう減衰を考慮するのかっていうところは、理由としてはローンロングスパンになりますのでその付記させていただきたいと思います。
2:07:27	私も多分その電力とかその、
2:07:29	原子力学会の本とか見てんのかなと思っていただけで、あんまりなんか減衰とは書いてないじゃないんで、明確化されない、ないわけですよ。
2:07:40	御社の今回の結果を多分電力標準記載による書くわけですよ。その時に検出限界値の減衰。
2:07:49	どういう時に考えてどういうときに考えないのかっていうのか。
2:07:54	わからない。増分みんな困るんで、ちゃんとその、
2:08:00	ギブンとして減衰考慮しないといけなくて、電力の方が決めるんだったら今後、
2:08:05	後続の電力はそうすればいいのかもしれないんだけど。
2:08:09	こういう特性、
2:08:10	ケース 2 のみ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:12	やらないと、多分各種1個だったら厳正考えなきゃ当然いいですよ。そうだけ囲まれた時だけだったら別にいいんだけど、それ登場人物が三つくらい出てきて、はい。
2:08:25	それも短期だったら多分ですね、多分OKで、
2:08:29	長期に渡るってなった時にこういうことがあるよっていうのを、
2:08:35	本当は審査基準とか、何かうちらもやっていた方がいいかもしれない。
2:08:39	今そうになってないんで、であればその、
2:08:42	ちゃんと次標準機採用書いとくとか、審査の中で明確化してるか申請書に明確化しておかないと、明確になってないんですけど。
2:08:53	測定する時の、要するに核種の減衰、そのときなんで、
2:08:57	そうそうその時なんで、当然減衰を考えてないとおかしいよ。
2:09:05	そうです、そうです。
2:09:10	そういう中で、おっしゃる通り各選択が1核種じゃない場合はですね、必ずこの確認の受けるタイミングでの、この組成比では90%以上。
2:09:24	を確認する必要がある。
2:09:25	ありますので、そこはある種、審査基準で明確化されてるかなと思いますので、90%今福に各種異常といいますか、の場合は必ずいつ確認を受けるっていう、その期間を明確にするので、
2:09:40	ある種申請の期間から、最後まで期間の中で、減衰を考慮するというのはある種、当然でして、その中で各選択されていますので、
2:09:52	最終的にここの乗り場CO、水間リバーCでNで設定する時も、その考え方急に変わるわけではないと思いますので、
2:10:02	標準記載色でも明確にしますが、どちらかという各選択と同じような、うん。選択の考え方と一緒にかなとは思いますが。
2:10:13	もう1個結のもしこの、今回これでいいと思うんですけど、何ですかね、トリチウムみたいのが登場しちゃいましたって時にトリチウムは放射下。
2:10:25	分析でありますよね。なので、椎葉BC、取るときに、トリチウム分が食われるわけですよ。はい。これ配りますよね。
2:10:35	残った数字で、
2:10:40	件数限界値を定めないといけないっていうのは正しいですよとしていくことですか。はい。今回はそのトリチウムで食われないから、1、
2:10:49	1で、建設委員会定めないトリチウム予定できちゃいました。後続で例えば、さらに飯尾放射が汚染もありましたでございます放射化汚染分と、
2:11:01	郡文学は出ると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:03	残りの部分で、検出限界値を定め、一応それで収まるじゃ0.6円、その他の動きを除いてってことでいいんですよね。そうです。そういうことですか。はい。
2:11:19	そういうことなんだよな。
2:11:22	ただ、多分今の審査基準って、好意的に見たらそんなのわかるでしょって書いてんすよね多分そんなの書かなくなつてわかるだろうっていうことになっている。
2:11:32	ということ。
2:11:35	それがどこまでみんなそのわかってるのかって多分、規制庁わかっ担当もわかったのは、担当の私としては、わかってなかったぐらいだから多分、
2:11:45	みんなわかんないんじゃないかなと思ったんですけど。
2:11:48	そういうことね。
2:11:51	わかりました。
2:11:54	そしたらこの話は、かえって解決かもしれないですけどちょっとやっぱ、
2:11:59	河崎さんと意見同じかもしれんけど、前回のやつをちゃんと書いてくれないとその、
2:12:04	Fujiiは世の中に説明できないとそのだって前回は、2030何年だったら1超えるんでしょっていうので、何で今回だけ。
2:12:15	そう。以下なんだけど、対応を明確化するんだけど前回は、
2:12:20	どうするのかっていうときに、
2:12:26	何パターンがあるんだけど多分補正もしないだろうし、法制的な震災申請もしないし今回の大串社員とすると、じゃ、どうどうするのかっていうのとかはね、何か。
2:12:39	御社で考えておいた方がいいか。
2:12:41	考えないと、うちも説明時に、
2:12:46	それを合わせてクリア取りたいと思うので、
2:12:49	ちょっと考えたら、とにかく同等するつもりなのっていう。
2:12:53	中電の場合です我々としては、先ほど言っていたような、補正では、再申請だったりですね、或いは今回の退職と合わせるということではなくて、
2:13:05	やはりしっかり今現行の運用委員会いただいた中でも、先ほど言ったσDCの放射化もん、トリチウム入れた、全体の評価対象核種のCIGMA2橋の中で、
2:13:18	1以下、ここを満足できるような検出限界値を設定していくというような、その話とそれをしっかり社内で管理すると。
2:13:26	いうところはしっかり、審査会合でも説明したいと思います。
2:13:30	社内、怪文書しっかり作って参りますっていうので全部一掃して、やるとかって宣言しようとか。
2:13:40	それをまずこの補足等に入れさせていただいて、審査会合資料として、さしていただければと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:49	あとはそのレベル感でいいのかっていう話だけなんですよね
2:13:54	個性方の方なり、いいかって書いてるんだからその社内文書またはいいのかっていう話社内文書または三井委員じゃないっていう。
2:14:05	私のロジックは結局、1 超えたら出せないんだからっていうので、縛ってるんだと思うんです結局検出限界そのまま 0.5 で機械的にやったとすると、1 超えちゃうんだから。
2:14:17	出せないでしょっていう 1 個可能性がある可能性があるっていう、ここでやれば、多分、超えてないんですよ。可能性があるんで、
2:14:26	でも、今から考えたら、含まれてもいいけど 65 とちっちゃくなるじゃないですか。ちっちゃくなるっていうか、今から考えたらええとこ孫もしあったとしても、
2:14:37	20 年後はそれに下がりますよね。下がるんだけど、測定上は鼓膜なっちゃうわけですよ。だからそこなんですよ多分。
2:14:47	大分できるんだけど。
2:14:50	割れのケース限界値の設定の中で特にコバルト 60 っていうのは、汚染がなくてもですね、検出限界値未満でも、
2:15:01	今の換算係数を使ってですね評価すると、実際は 0.05 ぐらいが、それ以下ぐらいで設定させていただいた方が
2:15:11	測定時間が長くなってですね合理的なんです。実際対象物は、今発生してですね例えば今測ったものでも、同じような 0.05 以下の値が仮に出たとして、
2:15:24	それが 20 年後に測ってもですね本来であれば当然それが技術してるんですけども、評価上、同じような値になると、そこは、若干こうロングスパンにした時の、この測定評価手法の項、
2:15:38	ある種こうなんでしょう。デメリットといいますか、ロングスパンにしたときには本来であれば、同じものを計れば減衰してるはずなんですけれども。
2:15:49	Naという評価をする以上は、コバルト 60 の値は確保変わらないような状況になってしまう。ただし、組成比は当然減衰しますので、それするところなる竣工で、事業者側の選択なんだと思ってまして、
2:16:04	そういう手法を採用するのか、別の方法を取るのかっていうのがあってですねそれは我々の判断の中で、いずれはこれは限界があるっていうのは、我々も感じるところでして。
2:16:16	本来であれば、もう実態は当然減衰してるんだけど同じ値が出てしまうと、10 年後も 2 年後でだんだん厳しくなってきたですね。
2:16:26	あそこがこう、
2:16:27	36 年まで、我々その中でもやっていきたいと思っておりますが、いずれは再検討しないといけないところが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:37	評価上というのは実務的にですね、測定時間がものすごく長くなってしまいうのはあるので、今後の申請書全体とかですね評価手法の課題の一つかなというふうには考えてます。
2:16:50	言われたように、今は多分、もしぎりぎりでコンマ終わったとしても、コバルト本部 0 もあったとしても、要するに 10 年後は僕で、
2:17:00	駄目じゃないですよ。それでも、評価上はそうなってるんですね。だからどうのこうのっていうのを、
2:17:08	入れたほうがいいよ。木津です。
2:17:11	物理的な。はい。現実的なものとしてこうですか。でも、実際はこんなに。
2:17:17	ために、もう保守的にやってるんですから、それはその社内の内部文書できちんと管理しますっていうことになるのかな。ちょっとそれがわかんない。
2:17:29	もしこれ会合で仮にその、
2:17:35	もう 1 回こうこれ返してもらって、終わりにするのもう 1 回あるとすると、じゃあちょっと社内文書と社内文書をどうするか決めてないわけじゃ社内文書どうするつもりなのか出す出してくれて。
2:17:47	って言ったらそういった間に合いますよね。例えば、そう変更案ということですよ。つまりはい。社内文書でしっかり宣言やってきマースっていうのでよかったですね。終わるのか。
2:18:00	社内文書をしっかり確認した上で、
2:18:03	ちょっとそれ以後、直すかもしれないんだけど、終わるのかっていうパターンがあり得ると思うぜ。
2:18:10	ちゃんとやるっていうのを宣言してもらうのかちゃんとやるってその、どんな感じで直すのか持ってきてくれとか言うやりとりがあり得ると思うんですけど。
2:18:20	入れ込み案は、お出ししたいと思います。
2:18:25	動きあるとしてもそれ示した方がいいよ。
2:18:28	次の会合じゃなくてそのどうせ次の次の会合があって、
2:18:33	うちも、
2:18:34	何か指摘センターすると、この話わかったんだけどその、
2:18:40	じゃ社内文書通せるすぐやるか整理してくれとか、そういうのも嫌やるとかってあるけどね。
2:18:49	はい。
2:18:54	上りといなんですか。普通ですよ。
2:19:00	皆さんお時間どうなんですか。業務の副主査 6 時半ぐらいしますか。大丈夫ですか。社長じゃもちろんあります。社長。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:15	はい、九番のPEEK理事です申し訳ございませんこちらの反映できてございませんので、今後また修正してお出ししたいと思いますPPの取り扱い方法ということで、まず、
2:19:29	前回と今回で何が変わったかっていうところを明確にして、それが変更なのか、ある種明確化なのかというところで変更が
2:19:41	ありますので最初のPEEKBGはあるかないかという測定すること自体は、明確ではなく、明らかに前回よりも、
2:19:51	変えているところですがこれはある種ピーク時測定の我々測定すると、そや測定の前後で、
2:20:01	測定することになりますので、その測定を省略できることは、郡通というふうに判断しますでそれが、測定評価上、PEEK美術測定しないということは引かないということになりますので、
2:20:14	それが測定評価上も安全側の対応ということで、それが前提の上で、合理化のために、PEEKビーチを測定しない対応を明確にしたというのが、明確化というか変更になるかと考えてます。
2:20:30	そのあとに、少しコメントいただいた、ピーク日時の変動があった場合のピーク時の調査、というものが上昇の原因調査とかですけれどもそちらがわかりにくいということでしたので、
2:20:46	今具体的なうん。実例といいますか、そういったところを記載したいと思っています。そちらは前回と変わってるものではなくてですね。
2:20:59	より微原因調査とかPEEK議事なり得るものがどういうものかっていうところの明確化だと思ってございますので、そちらは明確化という位置付けだと思っています。
2:21:11	そういうところは少し最初に書かないとなかなかわかりにくいところありましたので、そこを明確にさせていただきつつ、少し文章もですね、わかりにくいところがありましたので、基本的な考え方のところもそうですし数式のパラメーターの説明も、
2:21:28	不足してる場所ありましたので、そちらを修正してですね、
2:21:34	えっとですね、回答書を作りたいと思ってます。さらに質問に少しご回答できてないところがありまして、PPが変動しないとしてる考え方ということがありますので、
2:21:45	まず、5ppbの定常性といいますか、どういうものをPPとして考えてるのかとか、そういうところもですねしっかり書かせていただいて、こちらの質問にも回答できるような今準備を進めているところです。説明は以上となります。
2:22:07	ありました。
2:22:09	反映されたのは、次回とか次回ぐらいに、そうですね。
2:22:30	次、はい。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:38	も入ってます。藤沼です。今日の精密測定に関して、ナンバーの中の方にご説明したいと思います。商業施設について、審査基準で不確かさを含めて、評価することになったため、不確かさを考慮しても、0.108 を目指していくこと、説明という話。
2:22:58	それから審査会合の、コメントって別ですけども、基本事項について説明の方、通して欲しいということで、頭をいただいております。
2:23:09	それに関する今回回答書、ちょっと松田市にありますのでちょっと紹介させていただきたいと思います。
2:23:15	こちらの回答書の方の一番の方からちょっと事前に整理していきたいと思います。まず一番としまして表面汚染密度の手順としてちょっと紹介したいと思います。
2:23:24	表面汚染密度測定方法としては放射線測定装置、具体的には事務官だとか、飛田伸二ページのサーベイメーターであります。これですね対象物の全面をですね操作サーベイを行って、まず確認を行います。
2:23:37	スクリーニングにおいて、廣瀬光三が表面汚染がの可能性があると判断した上に関して、放射線測定装置を成立させて、詳細調べを行って、
2:23:49	実際に表面汚染の有無を判断しております。詳細に関してはちょっとこの後調査して説明いたします。まず、事前準備です。事前準備に関しては、更正期限内であって、
2:24:01	植木効率、これは基準を満足することを確認しております。そのあとですね使用温度範囲内だとかですね、日常点検を行っております。
2:24:09	それからそのあとですね、まず、バックグラウンドの測定に測定を行います。バックグラウンド測定は現場においてですね測定装置エージレスこれ3メーター、0.2。
2:24:22	30秒として、90秒以上の3倍ですね、計画値をですね確認して、
2:24:28	B1、事務官の場合は100ppm、エレベーター新設は400以下であることを確認しております。
2:24:35	現場による確認、間接測定の際に、都道249円以下であることを確認しております。
2:24:42	末据え置き型のモニターですねこれ自動で測るものですけどこちらもですね自動で理事を測定しております。
2:24:50	これ自動出てますけども、測定されたABCに応じて、検出限界値0.8ベクレルパー午前中不安であることをしております。
2:25:01	次にですね添実際に測定ですね、アイスクリームの方を実施します。本当桂川はい、GMパンと植田新地。これはですね、時定数、先ほど湯田迫さんに、30だったんで、サービスしてですね。
2:25:15	放射能濃度確認対象物の前面に対して操作、これ直接法ですけども、これを行います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:22	据え置き型の方はですねスケール方式ですのでちょっと事例数というのはいないです。
2:25:28	そうさせて、操作食堂としては事務官で等で伊勢末田先生丸山先生、小谷サービスします。
2:25:40	その他プラAと呼んで、4センチ、これで持続、コンテンツ的に話をします。
2:25:47	順番、それから進めていきます。循環とペーター新地とはですね、対象物の表面の距離は五味三成としております。
2:25:56	据え置き型 30分ですこれはですね、放射線測定装置の校正時の標準線源との距離と同じ影響としております。
2:26:05	それから事務官とペーターセンチは、時にはですね、例えば五味、先ほど言った五味線、こういったものをですね超える場合はですね、観測という方に移行していきます。
2:26:16	是正預金型の方はもう基本的にはもう落とせないもの、もしくはわかりませんのでそういったものは想定しております。
2:26:23	ゲーム担当メーター心中は飛び人たちになったり、事務官であれば例えば30分と、十分でも30メーター信じれば、150分と、これを計測した場合その分についてSS設置させて、詳細サーベイを行いました。
2:26:37	清家泰建設課長が終わった分を準備します。
2:26:41	詳細サービスチェックに入りますと、事務がベター信じ、この場合はH清掃事業として提示させて、これも3倍以上ということで30秒以上計画の値がございます。
2:26:52	これでB値に対して言うにあたり、これがですねいわゆる検出限界値3σですねこれの値藤尾の辺りですねこれBCによってちょっと変わって参ります。この値を計測した場合はそのA群について、表明をしてる必要があると判断して再度助成を行います。
2:27:08	BCに対して有意の値をケースしなかった場合、先ほど言った3σに到達しなかった方がいいですね、この場合については兵庫細井池見営業所がないと判断して操作サーベイを再開いたします。
2:27:20	完成測定法の方はですね副長縁石契約方法センチメートルふき取り交通運転手として事務課にて十時30分として基準警報値を確認しております。
2:27:32	具体的なですね今、一番の方で具体的な流れがやってきました。それでは、具体的にですねどれくらいの値が検出されてるか、建設となってきたというのが今の方に書いております。
2:27:44	とですね、これ
2:27:46	今まで述べてきた内容のですね測定条件をですね回答書の方の4ページの方ですね測定条件として一覧に進めております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:57	十分関係いたします商品がそれぞれございます。それからですね等、検出限界値の算出結果をですね、最後の 5 ページのところですねこちらの方にですね、実際のあたりをですね、記載しております。
2:28:10	そうですね。
2:28:11	ちょっとこっちの方に行きますと、GM管を用いた操作サービス、これはですね 30cmの時は、全体的に出て 26 でこれ 0.8 満足してます。
2:28:22	それから精神させたときも、0.53 で、0.8 ベクレルパー平方センチメートルであります。
2:28:28	それから間接測定の時も短く、その時の値で 47cm上で、件数限界値で 6 億ということで出た時に満足しております。
2:28:39	それからおっしゃって、梅澤新地の方の操作サービスですね、こちらも計数率 150%検出限界値と扱ったときの、
2:28:50	建設会社 0.4 人ということで、これも 0.8、満足しております。
2:28:55	同様に瀬田審査精神はですね、
2:29:00	検出限界値 0.16 ベクレルパー平方センチメートルということで、トレイ 8 を満足してます。
2:29:06	女性部の方の方はですね、ビーチ、AT1 で設定しておりませんが機構率に応じたですね、V字、気候率及び地震を実は件数限界値。
2:29:18	をですね、生活文化地域保健支援課比嘉 10000.8A以上となった時に、自動的に停止しました。
2:29:27	政府の方はですね、実はちょっと半自動判別だったわけですね、PD値と機構に応じた建設、限界値となっております。で、具体的な事例としてですね少し 2、
2:29:39	二つほど例を挙げております。例えば、機構率 21.5%の時に、BG会員 30%、30%とした場合ですね、件数限界建設、これ 3 島津あたりですけど 4.7CPです。
2:29:53	検出限界値 0.5 円、このような形でですね、0.8 を商品満足してることを確認できております。決議も同様に、
2:30:03	等でですね、前回と同様にですね実証試験の方、一応記載させていただいております。ポツにおける検出限界算出結果というのは 0.8、グリッパー並行センチメートル当たるを確認しましたということですけども。
2:30:20	さらにですね 0.8、汚染をですね確認できることをですね実際にですね、明確にしております、0.89 は平行センチメートルの試験用の資料について、
2:30:31	事務課布田信者実際に現場で測ってる崩壊、2010 名で試験を行って、
2:30:36	また清家形の方はですね 10 回同じこと繰り返し測定で全部やって、研修の可否を判断しました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:30:43	結果ですね、すべての放射線測定の運転経験 8 分の試験用紙、資料をですね、100%転籍者他委員 10 名等を建設機械とかですね整備部法の改正の議論をですね。
2:30:56	10 回中 10 回とも、検出できております。ということでですね投票の成立が 2.8 未満であることの確認はやっぱり竹原の監視可能であると判断しております。
2:31:06	ということで、以上からですね、表面汚染密度という発信できるかFIT説明というのが出ることは確認可能であると。
2:31:13	これはですねもう一度前回というか申請書と同様ではありますが、測定出典及び測定条件をですね、より明確化して、今回の記載、申請書の方に追記したいと考えております。
2:31:28	以上となります。
2:31:36	最終拡張。
2:31:39	はい。そうです。小関センゲン交通の現状となっておりますので、工事リスクだ考え進行率 0.4 で考えております。160 で 0.4 ですか。
2:31:49	はい。当行 60 はい。60 での F0.4 の件ですけど、これそうですね前回の時も少し展示させていただいてるんですけど。
2:31:59	県人会の方で実際の選任試験をやって、0.4 以上という、柴決壊られてますのでそちらの試験を利用させていただいております。
2:32:10	表面状態は、
2:32:12	表面状態は、まず、
2:32:17	確かにちょっと確認しますけども、
2:32:24	ちょっとすいません、確認お願いします。はい。
2:32:27	普通は 400kmを下回る場合には、そうですね。倫理を使いますよね。もちろん、測定を実測をして、全工場確かめられてる場合はそれを使っていくことになってると思うんですけども。
2:32:45	それは表面状態がおんなじの場合に見つめますから、一般的に適用できる値ではないっていうんに対してご注意くださいと思います。
2:32:54	0.4。
2:32:57	どっちかって言うならば、電中研さんの測定が条件と一緒にすることは、少し確認していただいた方がいいと思います。
2:33:08	それから、すいません、ディー・エヌ・エーっていうのは、やっぱりinchのところに、
2:33:16	ちょっとはい。
2:33:19	市内 10k。
2:33:25	軽微なときは 5 センチの、5 センチのでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:33:33	矢田、何を使ってんですよ。事務官。はい。事務局センチの、はい。友野です。はい。はい。それは出身地の方は、
2:33:43	プラスチックセンチは表現が 100 平方センチメートルの建設などの、
2:33:50	どうなります。
2:33:52	どんな格好して、正方形の長方形の、8.3 か経営的ホールディングスだとか、はい。
2:34:02	そうですね
2:34:05	松野に、こうやってサービスがさ、スキャンの時には短い県の方が、通過時間を決めるでしょそうですねはい。これは何センチ。
2:34:17	ちょっと千田組数確認してください。
2:34:25	例えば、連絡現地形として、確か毎秒s点字でスキャンされるってましたよね。
2:34:33	一番長いところでもう、5 センチだから測定期間 5 秒ですね。
2:34:39	そうですね。そうですね自転車に関わる、5 秒経ったらもう次押しちゃうんだから。
2:34:46	はい。それとあと土谷倍率の産業も使われてるってことなんで。
2:34:53	産業ってことは、3 秒で 60 何%なんて、そうですね 10 秒で 99.8 だそうですね、ずっと途中ですよね。そう。
2:35:04	そう。食育の中で使っちゃうね。で、おまけに立ち上がりところからずっと積算で 5 秒間の積算が、
2:35:13	積算係数になってそれを 5 で割ったのが、
2:35:16	計数率になると。
2:35:21	それとかなり条件ですね厳しいところでやってるんじゃないかと思うんですけども。はい。そうですねそれでね、今、そういう測定能力は別に、検出下限値を 15 なんだっけ、30cmですと。
2:35:40	平成 30km 経済検査 20 日分、この過程で計算されないんですけども、
2:35:49	これって研修能力からいったら、
2:35:52	言ってるの要求に厳しいことによつてすいません。一番バックが 100ppm ぐらいあるわけでしょ。
2:35:59	そこでバブラプログラマーしてるわけじゃないですか。それって、高専がずれる場合もあるしほつといたってずれちゃうんじゃないですか。検出限界決めるときってその、
2:36:10	保全がない時に触れてるその振れの幅で大体決まるじゃないですか。何となく例えばA棟、Bの揺らぎオオシマに合わせてその標準の 3 倍取るとか。
2:36:24	はい。何とかいうそういう揺らぎ幅で決めてると、それ以外は真ん中に入っちゃってる時に、それは、変動したから、汚染かもしれないとして行って検出限界として決めるのは妥当なんじゃないかな。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:36:36	なんですね 100 であれば 10 時 30 分と。ただ、
2:36:42	うん。汚染じゃないかもしれないんだけど、美女変動かもしれないですけど基本的に止まって、詳細 3 の施設に入りますんで、その 30 分等に相当する、そのまま。
2:36:55	建設委員会決定書を今回求めて提示させていただいてるんですけども。
2:37:01	瀬口先生を諮ったときに、もちろん県は一体汚染ではなかった可能性ももちろんありますので、そしたらまた再開する、そういうステップになりますのはい。はい。それって、はい。
2:37:13	藤さん、多分測定能力より厳しいところで議論してるかと思うんですけど、そうで、こっちが増えてる場合は違うかもしれないけど見つけたと、このサーバーがいいと思うんですね。でもこれ逆に遅れてるわけで。
2:37:27	それはない、青線ないところがあるところ、ないところある。だから、だってもう、
2:37:36	3 秒で。はい。
2:37:37	ベース発表で、計数率バックでサンマルクたら 1.67 ページじゃないですか。はい。そしたらもう、結構何パーセント、そもそもずるれてるわけで。
2:37:47	そういう中での下振れときもある下振れときは、見逃しちゃっていいのかと。
2:37:55	いやスキャンするわけだから待つて待つてわけじゃないんじゃないですか。はい。スタッフの土岐スゴウ通過しちゃったら、それ見逃すんじゃないですか。
2:38:02	ストレート。ないところ。
2:38:11	たいってことを入れてるわけだ。
2:38:17	で 1 限に汚染がちょっとあつたりしても、その時に 2 人分ですから、それ見逃す可能性ないですか。
2:38:31	なので、測定器の検出限界委員以下のところで議論するのは少し危険じゃないかと思うんですけどそれ大丈夫かどうかは、大丈夫っておっしゃるんならその説明していただきたい。
2:38:46	あとはカワサキですけど、検出限界値直して、何を使ってるんですか。今日世界一位は、
2:38:55	全然、それ何か教えて欲しいんですけど。
2:38:59	衛藤。
2:39:07	そうです。はい。はい。はい。
2:39:14	後は、組織の話をされ、5 秒で時定数が 300 だったときに、計数率は、
2:39:23	市なんか周知の何割ぐらいね。
2:39:27	利用されてるの。
2:39:28	例えば技術参事、5 センチベース速度 1 でいくと、
2:39:35	入れて 8 日。
2:39:38	ぐらいの、はい。帝都値。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:39:41	そうですし、そういうことで計算しまして、それは 0.81 っていうのは、実は上がってちょうどその五行ところでの値でしょ。
2:39:50	その終息しに対して 81%まで上がってますと。
2:39:58	町長製品。
2:40:04	関ファイルでやってますのでそこエクスポネンシャルとって計算させてますけども。
2:40:11	ただそこまで積分だね。
2:40:16	でも 0.81 台でオMISSIONの一本や飯野マイナスの 3 分の 5 だよ。
2:40:23	要望。はい、そうです。それは三瓶の時定数で農業まで行ったところの値なわけ。
2:40:32	ちゃん、そっちは。うん。はい。で、
2:40:35	係数、係数としてはそこまでの積分で考えていないね。そこまで積分して、05 秒、農業の方でもあると思ってます。そうすると、半分ぐらいならない。
2:40:48	廣瀬野口の、藤里線 1 枚量なので、0.81 分値にはなりますね。
2:40:58	もう少し例えば 2 とか、数字 10 と 2 とかで 0.56 とか、
2:41:04	初診時でいくと 0.426 とか、やっぱり地すべり地点数やってますので。8 日ぐらいは、
2:41:11	減ってますね。で出る計算で言いますけど我々は、
2:41:17	いつまで経って、ずっとこれ無限大持っていてゼロから始まってどんどんどんどんでいて、
2:41:28	これ、1 成長と 67%で、産業だから値ベースの産業、この辺が 0.8Kですか。
2:41:44	なかなか。でも本当はさ、こうなるわけじゃないし、
2:41:52	ここだけよ。
2:41:54	データが増えて 85 のことを言ってんだったら、本当はこうなって、こうやって積分してあげないといけないわけじゃないです。
2:42:03	これ 00 コンマね。
2:42:07	そしたらデータなしじゃないかともう一つ別の値になりますよね。
2:42:14	いや、あのつすご提示をちょっと、ここ。
2:42:21	持ち帰って見ていただければ、みんなそうチャコールされてればいい。でも、8 掛けでやってるからちょっとどうかなって思う。
2:42:35	あとお 5 センチっていうのは、一番柱かさ。
2:42:39	何ていうの、一番直径を直径のところじゃないですか。はい。実際はあれん中かも悪いでしょ。それさ、こっちの方がさ、
2:42:49	もっと短い期間だよな。それ実効的な時間の評価も要るんじゃない。あそこってずっとつっこういうふうにやったら次はこうやるでしょ。
2:43:00	そうすると、中新世のところはごみを見てくれてんだけど、その中心から外れたところは試みてくれてない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:43:12	そういう中で、このやり方が妥当かどうかというの、ご説明いただきたい。
2:43:23	それと、だからスクリーニングとか定期測定のときの不確かさってない。
2:43:35	諏訪距離が一番厳しいところでやってるからってことで多分、
2:43:40	多分そういう説明もあるかなと思うんだけど、何かその辺の不確かさを考慮しても、
2:43:46	検出限界値ってことの説明が欲しいということと、実証試験をやってるじゃないですか。はい。これは、
2:43:58	どのぐらいやってるの。いや、いや、ここがおかしいんだけど、例えば 0.6 だとか 0.7 だとか 0.8 と。はい。うん。0.8Bqだとか、長くまでやってますねはい。
2:44:13	結果を、だから前回示してもらってないんですけど、前回お示します 0.750%、0.6 で 90%ぐらいのはい。もう今回、
2:44:29	紙もできております。
2:44:34	僕はこっちの方が知りたいんですけども。
2:44:38	要するに確実に小町井は駒田の古市にできてるし、ここはちょっとわかんないけど、耐久性確認にとれてますってことなんですよ。はい。
2:44:57	それと伊佐、ちょっとなんかやばいなっていうことだったら困ってはるわけじゃないすか。ちょっと長い時定数で、と言い切れる関係を示したんですけど。
2:45:08	90 ですよ。中部ですね。そしたら、実効的な 20 行測定。
2:45:14	是正させるんでそこまで止まります。はい。終わります。
2:45:19	ないんですね。精神さびですよ。
2:45:22	いや、冷凍の生産っていうのか知らないけど事務官をちゃんと止めてない。そうっすね計ってスレートメーターから 30 万 30 秒なんだけど。
2:45:33	14 時ケース 10 秒ってことは、実効的な 20 秒測定ですよ。
2:45:40	バックの揺らぎを考えた時の、
2:45:46	そうです。
2:45:48	30 分以内で 20 分ですよ。そうした場合に、
2:45:53	0.1Bq、
2:45:56	スクエア水中ガバメントオーダーは多分出ると思うんですけど、強い低いのは厳しいかなと思うね。
2:46:10	あったんすよと言いました。この 5 ページ、3 ページのケース 1 の場合は 0.54 レベル毎月やセンチメートルベースには 0.630 とか 0.1 ビルオーナーでしょ。
2:46:22	で、
2:46:23	矛盾が起こったりプラスチック持ったりした場合にもそこまでは出ると思うんですよ。でも、するように指導、オーダー低いのはなかなか難しいなと思っちゃうんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:46:34	結果ずっと見ると、何かマイナスなんだ。以上だねセットがいっぱい出てるじゃないすか。
2:46:43	算出した数値としてっていうんですか。笹尾さん、どういった。
2:46:49	それとこれの関係はどうなんですか。数値としては計算した辺りになるんで、でも現実限界よりちっちゃくなんなんならならないですか。
2:47:00	少なくとも、このケース1ケースなんかでいくと、
2:47:03	この0.5及び0%つけセンチメートル検出限界の装置で0.0027とか、絶対はそこにできないじゃん。うん。どうやったら、
2:47:14	そのまま通過してしまうということですよ。汚染の程度で使っているサンプルのデータのことですね、スケールもね。
2:47:32	これはですけども、今この話で、汚染の状況で使っているデータの、その測定方法が、
2:47:42	マイナス2乗の兵頭先生が出てますので、そちらのですね、関係とこの関係をちょっと説明、整理して説明いたします。
2:47:54	お願いしますって、あとは、もう一つ、プラスチックは4センチですやんってんだけど、この箱がわからないから、あるかどうかというのは、ハローワーク5.905.9。
2:48:10	5.9先生でさ、4センチ走らせると1.何秒しかないよ。
2:48:15	はい、それで大丈夫なんですか。さっき5秒でいいですか。お願いします。行って何秒測定で。
2:48:21	1定数300でしょ。はい。
2:48:25	そうです。大丈夫だろう。私はいいんですけど、人口率が大分こちらの池田先生がいいので、何%ですか。38%ぐらいありますのはい。年齢もさっきのJM患者だって30%変わらないじゃん。
2:48:42	測定時間は3分の1ぐらいになっちゃう。
2:48:45	そうですねはい。それぞれ以上、同じような数字は、
2:48:51	公的管理強化します。
2:48:54	そう。すごい。ちょっとそれは確認してください。
2:48:58	それから、
2:48:59	当セリアでこれだけ水があって、例えば、こうこうなもんがあって、するじゃないですか。角はこういうところ主義が使えますよね。
2:49:11	それは、面積は100センチメートルでもっていいことですか。はい。はい、わかりました。
2:49:20	鷺見住谷は、それはおりますけども。
2:49:33	しゃべってると0.66、
2:49:39	はい、ありがとうございます。大体ちょっとぱっと今お話聞いたところ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:49:46	質問としてもそれがありますので、
2:49:51	はい。
2:49:53	式は教えてくださいっていう、ちょっといろいろありましたけども、4月、
2:50:00	はい。
2:50:09	じゃちょっと私は、
2:50:13	ちょっと土肥野地、この16は多分、結構、当日は、まず探って、問16も込みで説明をしてたんですけど。
2:50:25	土肥野地の落としどころをどうするんですか。
2:50:28	結局これーその
2:50:33	これでもう確認申請、終わらせるんじゃないっていう。
2:50:38	いうことだから、
2:50:42	診断治療かな。
2:50:44	これも前回その関係なんですけど、いや私は今のやりとり、規制部的にはこの、
2:50:51	こういう問いがあって、前回と同じなんだけど、このままだと、いろいろもたねえぞってなので、どういうことさされたとして持つように拡充。
2:51:04	せいっていう、こっちに向かっているんだと思うんですけどそれぜひですよ。要はその実験じゃないっていうのは、作業員で実際にテストされてるんですよ。うん。それで、
2:51:17	0.8をクリアしてるところおっしゃっていたから。うん。そこにいろんなものを結びつけたら御説明し切れるんじゃないかと思ってはいるんですけど。
2:51:26	いや、要するにこれ、私が問題意識として持っているのはその、
2:51:30	このやり方、駄目だぞ。今までの確認申請が駄目であるっていうことを、落としどころにしたいがために走ってるわけじゃないですよ。うん。それは大丈夫ですよ。じゃなくて、
2:51:42	もしこれでいくんだっていうと、技術的にこれだともたないよなので、その説明を拡充してくれっていうふうに、そう言ってるってことでいいですよ。そうです。
2:51:54	定義は、だからそのいろいろ言われた結果としてすいませんや、またさっきの、建築限界性が少ないけど直しますとかいうことじゃなくて、もうこれで、
2:52:05	確認をして認可をとってんだけど、ここまで書くとすると、ちゃんと書かないともたないぞっていう、越智に向かっているっていうふうに認識だけやっとかないっていう、
2:52:18	あとはあってみんな合ってますよね。この二番の実証試験。だからそうそう。これがあるから、多分、絶対大丈夫なんだからこそその前にいろいろこう書いて書いてあるじゃないですか。うん。そうすると、
2:52:30	多分見る人はね、見るから見る人は見るからっていうことなんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:52:35	だから、
2:52:36	どこも気にしてですね、
2:52:39	見る人見ちゃうんで、比較できるんだったら書ききれないといけないし、止めだつたら書かないとかいう点もあるし、でも絶対聞かれますよ。わかりますよね。
2:52:51	認可しちゃったんでしょってその、しかもこの 0.8 下回るっていうのは、
2:52:57	うちらとの関係だと言ったところ、各館なんじゃないのっていう、
2:53:02	いやそもそも、いやもしこれに瑕疵があるっていうことになると、
2:53:09	ここまで認可申請書縛ってないですよ。
2:53:12	出し合ってます。縛ってますか認可の話になっちゃうか。
2:53:20	民間の話になっちゃう関係だった。
2:53:24	んなんだ、書くんだとせる人。
2:53:28	見る人見るんで。
2:53:30	これだともたないんですよ。できる。
2:53:34	ことなんだとすると、
2:53:37	朝達していかないといけないそうそうなると次の会合をかけるのかどうかわからないんだよ。
2:53:43	という、落としどころの相談だけじゃなかったら、実証試験だけじゃ駄目ですか。いやお茶は確認しても、
2:53:52	実際問題として、こういうものをやって、準備でやってるかな。
2:54:04	式が示していただくとか、そういうところをやっていただいて、そうです。塩塚さんやってるからいいのか、フェース加減ちがどうも出てるから、
2:54:19	そこに来ちゃう。すいません。どうやって出してるの。
2:54:24	出たその妥当性はどうやってるのっていうことになるわけじゃないですか。最終的には実証試験で、
2:54:30	もうこれ確認できてますっていうことなんだろうけども。
2:54:34	ちょっとこんなこと言っているのかどうかね、30cmを検出限界係数と扱ったときっていうと検出限界値って結びついちゃうんですよ。
2:54:46	検出限界をじゃなくて採決 30 日というのがトリガーとしてですねこれ。
2:54:51	有井監事トリアとして扱うケースやけど全く関係ないはずの話が、
2:54:57	うん。はい。
2:55:00	ていうところに話を集中させれば、
2:55:02	件数原価じゃなくて件数 30 件分をトリガーとして、それを見たらゆっくりしまとめますんで、その 30cmは、ベクレルパーキャスト換算すると 0.26 で、それは 0.8 以下であったじゃない、今まではOKなんだと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:55:21	で、この 30 分で止めるっていうのを、作業員に徹底していて、それで実測 7 実証試験したら、ラミナー見つけることができたから、まずは実行時に外れてるんだと。
2:55:33	だからそれが同時になってで、
2:55:37	本当はだから検出限界って絶対その測定系として必要なパラメーターで触れるのは触れないだろう。ちょっと間違いないですけど。
2:55:45	ただちょっと触れ方ですよ。
2:55:48	ありがとうございます。
2:55:58	スペックが良くないんじゃないのかって聞いて、スペックは大丈夫なんでしたっけ。今後、
2:56:05	ステップ 1 ステップ。
2:56:08	以上の測定してるんじゃないかっていう、それはね、経営は大丈夫あそこまでちょっとまだと思ってます。そこ。
2:56:16	マイナス増えてるとかいうのはどういう扱いになるのか。
2:56:22	でもそれは係数限界の出し方に見えちゃうんですよ。どうすんだけど、最初新聞って結構すごいっちゃいだから。
2:56:34	エスペック様に、
2:56:37	0.75CPSぐらいは、
2:56:43	なるほど。
2:56:45	普通、2.5 とか三種技術ぐらいじゃないですか、検出限界係数みたいなのは、それからすごい実験からずれてる可能性もある。
2:56:56	んなね。
2:57:01	二つ、今僕はちょっとフカフカ読み過ぎたかも知れば、それだけ見ればいいのかもしれないですよ。ちょっとそこはね、
2:57:09	予算説明していただければいいと思います。
2:57:26	国旗こいの実験だ。
2:57:29	ちょっと準備する。
2:57:31	コメントいただいたところ、搬出ですね、ある程度測定の基本みたいのところはですね、しっかり書きたいなとは思っています。
2:57:42	平野算出式の方を提示してですね、その他の記載のところはまとめていただきながらですね、修正させていただきたいと思います。
2:57:52	いずれにしても、我々一度検出限界値を出してございますが、最終的にですね、不確かさ考慮した時にどうなんだっていうところをですね。
2:58:02	道営落としどころを考えてるかってのが、まさに担保してるのが、実証実験ですのだからもう少し細かく記載させていただいてですね、最終的にこちらで 0 産地未満のものは確認できてるというところからですね最終的に 0.8 未満を、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:58:19	測定ができるというような、ここに最終的な結論といいますか 10 点を持っていますので、そこを少し明確になるような記載をしたいと思います。
2:58:34	久米大瀬店、これは
2:58:36	規制庁さん数。
2:58:37	件数やってるってことです。
2:58:41	庄司中君が言ってるその、少し汚染高いところあるかもしれないっていうのは、私の認識があること、全然 0.8 上がってるからいい。
2:58:52	ていうのとあんま関係がない。
2:58:54	いやそうつまりその物が、ひょっとしたらここ。
2:59:01	高いところがあるかもしれないだろうってやる時には、全数、0.8 下回ることは立ってますけど、問題ございません。回答はあんまりよくない。
2:59:12	意味合いが違いますから 0.8 わかっているのは、
2:59:17	測定単位で、非均一な汚染なのかっていうコンテキストでやってるだけで、ここだけこのスポットで濃度が高い。
2:59:28	ていうのを調べるためにやってるわけではない。そうですね、対象物の表面積とか、高齢. 8 というのが、換算係数のパラメータになりますので、それ以下であることは確認する場があるための、全数測定です。
2:59:45	はい。です。
2:59:54	ちやいますか。
2:59:55	そうだ。
3:00:00	どうぞ。
3:00:02	回答書十一番の、進めさせていただきます。
3:00:06	回答書の十一番、申請における考え方についてということで、1 ポツのほうで、評価単位の $\sigma 2\%$ = 審査基準の活動性についてということで決定をさせていただきました。
3:00:19	本申請においては、教材の 2ヶ所同一方法としてソフトウェアにおける評価対象核種のうち昇格者、コバルト 60 の放射能濃度放射線測定統一した測定により求め、この評価対象核種は核種組成を使用して求めております。
3:00:36	評価による評価対象核種の放射能濃度は、評価点を構成する放射、測定単位の放射能両方合計し評価の中で常時止めるというプロセスを踏んでおります。平久米の方に、
3:00:48	まして審査基準の方で解説の確認の方になりますけどもクラスの場合においては、放射能測定及び評価に伴う不確かさを考慮して CIGMA リバー市の 95% 上限値に相当する当てがー応固液なければ適合し、安定すると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:01:04	いう記載がございます。しかしながらですね本申請では、放射能換算係数の設定においてですね、保全の状況がある値以下 0.8 以下であることは確認しておりますけども。
3:01:15	その値以下ですね汚染の分布というのを詳細に確認することは困難でございますので、実際に近いとこちらが思っております。妹尾均一な汚染の部分っていうのを使用することができない。
3:01:29	ということになります。従いましてですね、回答書の末につけさせていただきましたこの評価モデルですですね、可能性の上限があるというモデルに従って評価を行うこととしております。これに伴いですね放射エネルギーの定量性が、
3:01:44	うちに流れますので、ここはこういった取り入れてしまうということになりまして、原則的評価に伴う施設の主査を一括して、合成して考慮することができないと判断しました。従いまして、審査基準のですね 3.3 の確保。
3:01:59	1 の記載になります。シンクラズレベル以下であることの判断にあたっては、確かさを考慮した上で評価単位における評価のうち放射性物質が東が 90%。
3:02:11	と上限値が 1 を超えないことを確認し力が定められており、この下の括弧においてですね、放射能濃度の決定方法に起因する不確かさが独立であるとして、これらの不確かさを考慮した経常コスト上限値を個別に求めていることに評価することが、
3:02:27	できるという記載がございますのでこちらを適用するという運びになっております。
3:02:34	で、本申請ではですねこの個別に考慮する、確か 3 項目としましてですね。
3:02:42	放射能の決定に起因する者 3 項目が独立後としまして、
3:02:48	放射能の決定の、
3:02:51	語句として 32 ページの上の方に飛びますけども、放射線測定、当社の判断係数で本社の関係性の中にですね [REDACTED] を、
3:03:05	維持関係でございます。本校舎の換算係数と授業なり核種組成を不確か性と効率の項目として挙げまして、こちらをですね特別に考慮しました結果、
3:03:20	放射能の決定この申請における放射能の決定方法は、審査基準 3.2 の(2)における放射能の決定方法に均一不確かさが独立あるとして、これらの不確かさを高齢者 95%以上超えて求めていることが、
3:03:34	二重評価できる、適合していると判断をいたしました。
3:03:37	一応、説明をさせていただいたんですけども回答書の 4 ページの方の 1 をご覧ください。
3:03:59	形に、貸し方の高齢者項目なりですね、対応した値の方。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:04:05	寺下小針。左の方からですね、小針江藤を評価対象核種とした場合は放射線測定法用いますので、その放射線測定法ですねそれぞれの考慮した項目として、大きく放射線測定値放射の換算係数需要がございます。
3:04:24	放射線測定器はですね、採用した値一番右の欄ですけども、検出の場合は 95% 上限値を用いて、検出限界ケース 1 未満の場合はですね、こちらの審査基準の他の場所の記載で、検出限界系列病院の場合は品質委員会建設評価に用いる値とすると。
3:04:40	ということになりますので、上限値形は、評価に用いましてあくまでも最大値という形の評価になります。
3:04:46	支社に行きまして報酬の換算係数がですね各項目がですねまず汚染の分布はですね 0.8、兵庫PHITSが 0.8 以下という制約条件を利用して、この制約条件のもとで最大になるようなモデルを、
3:05:01	設定しておりますので事実上の最大値となります。
3:05:04	この後辻田にて放射線密度部ともですね、その範囲内になるような考え方をしてございまして、比較的効率位置関係で檜垣効率の方はですね、 XXXXXXXXXX XXXXXXXXXX ということはこちらは検出効率の量は保守的等、
3:05:22	安全側の評価になるようにということで、許容値の下限値という書き方をしておりますけどもこちらの安全性を見込んだ本となっております。で、放射線濃度確認対象物を挙げれば犯罪月 1 関係ですけども、例えば高さ方向について 20 について値ということでこれは目標値の上限値を、
3:05:38	使用しております。従ってですねこの放射線換算係数はですねこの 95% 上限値という考え方を採用してございませぬので、クリアランスレベルの近傍に相当するエコ画像の表示線量につきましてですね、妥当性の確認を行いまして、
3:05:55	具体的にその工場の標準線源を作成した場合に、その工場の標準専任の放射線量よりも、
3:06:02	大きい値の放射線量ができるということを確認しておりますその大きい値の程度としましては、評価に用いるケース 1 に拡張指方として $K=3$ を考慮したと。
3:06:13	この場合であっても標準線量の放射線量を測定結果があるということで、当社の関係さんが 95% の上限値に相当する信頼性を有していると判断しております。放射線測定校の大項目の車重量がですね、
3:06:29	対応したいというところどめ置くとありますけども、こちら重量はですね標準的なモデル約 1 トン。
3:06:36	最終、 ± 1 の指方ということでこちらは 0.5% 程度十分小さいということで、その名称させていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:06:46	で、施主及び加茂の方ですね、評価対象核種のSEチームカーブの方は各セクターでやっておりまして、こちらは算術平均値の95%上限値の考え方を採用しておりますので95%上限値の考え方を整理しております。
3:07:00	従いまして
3:07:02	入学するんですけども放射能関連ケースは95%上限値に相当する情熱を持っておりますので、すべての項目で個別に考慮した結果、95%上限値に相当するのが95%上限値の信頼性を持っていこうという判断をしました。
3:07:17	文章の方になりまして、ページ2本の方です。具体的にですねその放射能が決定プロセスにおいてゾーンというのを二つパターンを有しているか。
3:07:28	どのぐらいの同じ根拠という話になります。
3:07:34	こちらへと御社の換算係数の方になりますけども、本申請においてはということで先ほど述べさせていただきました妥当性確認の結果になります。
3:07:45	すいません。実際の細かい中身は、ちょっと先ほど説明させていただいたんですけども、95%以上の監査を採用していないことが、妥当性を確認しまして、今回当初表の2ページは全部パーセンテージ。
3:08:00	協議なので、6ページになります。
3:08:04	当社の肝臓係数にAの項目のうちですね、それぞれの今後考慮しなかった場合で一番下にですね、すべての項目を考慮しなかった場合ということで、当社の換算係数が、
3:08:16	全体としてどれぐらいの、
3:08:19	衛藤。
3:08:20	藤尾確保しているかということで、その項目で言いますと次ですねこのAIGの比率がですね、大体4.94ということで4094倍アンゼンガワニ見ていると。
3:08:31	というような言い方になります。
3:08:35	ただこれはあくまで程度の話であって実際にその数95%の、
3:08:40	上限、クリエイターシームレスを持っているかというのは先ほど見させていただきました妥当性確認中でマイナスの資料をして、結果を確認したというところで完成しております。
3:08:55	33ページの方になりますけども参考としまして、本申請書の放射能濃度の決定方法者の関係性によらず、すべての項目において平均値とか、評価時なので95%上限値の考え方を一切採用しない場合ですね。その場合で、
3:09:11	どれぐらいで評価安全側に傾いていいかと。
3:09:15	ということで計算させていただきましたそれが、7ページの方でありまして、7ページの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:09:23	すべての項目について安全、安全釈尊法律、均一ですとか、スポーツをそのまま使うですとかっていうことをした結果ですね、7 ページ一番下の評価結果というところになりまして、AとBの比率で 74。
3:09:37	つまり、今回の申請書の放射能の受け手プロセスにおいては 7.42 倍ぐらいを見込んであるということになります。
3:09:48	はい、説明としては以上になります。
3:09:51	どうもありがとうございました。すみません。
3:09:56	95%出された、こちらの判断件数が、
3:10:08	95%上限値に相当するとか、無理くりその不確かさを考慮した言い方に合わせるんじゃないくて、そもそも最大最大でやってるんで、
3:10:20	二つのご答弁のものとは違うと思います。だけど、何つうの、厳しめ評価であることは確実であると。はい。
3:10:31	ていうことを、その説明してないいただければそれで済むんですよ。
3:10:37	だからそこが違いなわけじゃないです。ただ、この審査基準みたい以外で二つ考慮することって、95%上限値って書いて。
3:10:49	でも、それと同等な言い方じゃわかんないんですけど、もっと高坂のやり方があって、これOKをしてるわけだよ。だから、説明いただきたい。変わったのは、
3:11:01	すぐに出るんだったらそれに入れるってちょっと採用って思ったんだけど、そうではないから、そうでないんだたらもう違うんだと、最大サイズでやってって出したというの出た結果というのは、
3:11:12	二見さんは 95%月でやるよりも、コンサバやんと。
3:11:16	そこだけちゃんと言っていたいただければ、よく強いんです。
3:11:21	あと、野々村向後君とか不正出てる表をもう 1 回こういう多分載っける必要はなくて、今の大澤でやってることが明確に書かれれば、
3:11:32	いいんだと思いますんで、何倍という、そういう説明なんで、その裏付けという形にするんで、欲しいのは、そのさっき言葉で、
3:11:42	文章を出してる。
3:11:45	ということで、そうずっとみんなが安心をします。いや、違うんだけどいいんだなと。
3:11:52	そのように思いました。そんな感じで。はい。はい。はい。今日の最初の表 5.1 の 13 ページ、7 ページにありますけど、これって、7 はわかんないから。
3:12:08	わかんないよね。だって放射能人ってわからない。
3:12:14	いや、放射能の実際わかんないわけですよ。秘密に入ってることはわかったし。
3:12:20	はい。そうでしょ。だから、
3:12:23	そういう、なんかこう、そういう判断基準でやると、になるかもしれないけど、これは 4000 人、あくまでやってみましたってわけじゃない。いや、だけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:12:37	あの表っていうのかなっていうのはすごく、やっぱこれ、これ前回もありましたっけ。
3:12:44	前回ではなく、4行の写真食うんです審査の際にですね、この不確かさの程度というものを表現がおかしいっていうことで、出してその流れを組んで、今回作成新たに作成してるっていうのがね。
3:12:57	そう。いや何かいいんじゃないかなというふうに思いましたので、いいと思います。そう。ちょっとどっか忘れちゃったんだけど、格調二つじゃ探って稽古さって書いてるのは、
3:13:10	多分角田さんところじゃないでしょうかと思いましたね。ちょっとそれは調べてみて、普通は。
3:13:17	さっきの趣旨からいくと。
3:13:20	この1番目の、この辺、第2弾だからと、この従ってから始められないが、何か文章が意図した文章に多分なっていないと思います。
3:13:32	ちょっと見直してみてください。
3:13:37	10個何か等はなかった問題だとだよ。
3:13:43	私たちについてはそれでないと考えます。
3:13:48	あと、この追の中じゃちょっと介護との関係だと。
3:13:53	やっぱりその、
3:13:54	マスクングを過ぎてトラブルになるかもしれないYouTubeだからここ発言しちゃったら、今、まずいわけですね。
3:14:04	ていう。だからそのちょっとマスクングない資料を作るのをそう追求されたいんじゃないですか。
3:14:12	ていうそもそもマスクング出して説明できないんですか主事の勝小牧、甲斐今野記載になるとですね、これは現実的にはこのベースになるんですな。
3:14:26	ただいまご支援いただいたような、95%上限値2行との行動それ以上の水準は同等以上の水準で、
3:14:37	安全係数は保守的に設定できていて、それが宣言試験で確認していると、というような言葉だけであれば、もちろん、それを本来、多分、最初に書くべきかとは思ってまして。
3:14:52	それだけであれば、マスクング箇所はない、ないんです。ただ、細かい話なってくると、やっぱ出てきますので、
3:15:00	そういう表現、今のご指摘、コメントいただいた通りのような、審査基準と、うん通りというわけではなく、それを同等以上の水準をもって、
3:15:14	安全側に評価できてるとということと、その線源試験の結果の話を記載するということであればもちろん、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:15:23	ここは、ほぼ隙間マシンがない。
3:15:27	ものになると思います。ちょっと、
3:15:31	スキームがまずない方がいいと思いますと、あるんだとすると、よっぽど事前に調整し枕ないというから公開してくださいねとか言わないと。
3:15:41	事故が起きちゃうんで、スキームがない方がいいと思うんだけど、マスキングあるものもふやしたほうがいいよねっていうのはあるんでそれはヒアリングで出せばいいんじゃないですか。
3:15:53	その会合用の資料と、対応用じゃない資料っていうのでちょっと分けないと。
3:15:59	やりづらっていう人もいえない。言っているのかわかって言っちゃいけないのか何かわかんなくなるんです。
3:16:07	こういう、
3:16:10	ファクトとして、資料作ってもらうこれありなので、そこヒアリングして、会合会合できるので9000万、いいと思いますし、意見だけです。
3:16:22	それで、拝承しました。実際の説明としては、今お示しているものと、少しコメントいただいたところは修正すればと思いますが、
3:16:32	それはヒアリング資料として、審査会合用の資料としては心がなく端的に、この審査基準で示されている考え方の基本と違うことに対する、
3:16:46	妥当性の説明に端的に答えたものを、審査会合資料にしたいと思います。飯泉。内容はもちろんヒアリングでちょっとある程度合意はとってもらって、
3:16:58	その上で介護はこれぐらいの人数よねっていう、
3:17:01	ことに安心した方がいいと思います。
3:17:06	大八木委員は吉井さんから。
3:17:12	たいこと。
3:17:16	こん中には、あれですよ、前回のものから変更ないんですか。はい反映が間に合っていないといいますか、こちらもちょっと少しだけ、簡潔に
3:17:29	説明させていただきますと、33核種から選んでることの妥当性と、あと前回の認可申請書で、
3:17:39	他の核種をどのように考慮したか、前回の適切性みたいところ、特に放射化計算を基本軸でして、
3:17:51	そこの考慮できないような、CPFの剛性だったり、揮発性核種の考慮というような、計算でフォローできないところは、ところだけを分析値を変えてるっていう基本的な考え方が、
3:18:04	ありまして、それぞれ、この計算がどうなのかどうかというのは、計算条件等を、あと実際にCPPごとで、その分析値の、との計算値の比較で、妥当であることを確認しておりますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:18:19	まずそういったところを記載して前回は、このようにやっていたところを踏まえて、説明をしていくというふうに今考えていまして、
3:18:30	それは少しコメントの反映が間に合っていないような状況です。これ、前回はやってますよねっていうことでいいんですよ。はい。
3:18:39	これでいいですか。この前もちょっと言いましたけど、CSとカードは困ると。取ってまず品質とってるじゃないですか。はい。それはいいんですよ。接種その比率で全部FP核種を。
3:18:53	上げてしまうっていうのは取れるんですよ。
3:18:56	江沢牛のスケーリングファクター見たって、
3:18:59	青春と、
3:19:02	あとは何か、ばらつきがあるわけじゃないですか。
3:19:09	だから同じように上げたっていうのは変で、平均的な値として、FP各週については、セシウムとコバルトの比で、
3:19:19	出しますっていうのはそれを受けた、そこまでは多分OKなんだけど、
3:19:25	説明もその75%上げちゃうと、ここはもう一緒に上がるってのは変だよ。
3:19:31	FP核種の中で、
3:19:34	入れるだけ言ったら、前回はちょっとばらつきあるわけじゃないですか。
3:19:42	多分そこをこれ、
3:19:43	ばらつきの話を言っちゃうと、そのブロックリーな話を多分しなきゃいけないんですよ。
3:19:50	FP核種の中のばらつきを考慮しなきゃいけなくなっちゃうので。
3:19:56	前回と同じで言ってるかどうかちょっとわかんないけど、放射化計算から持ってくるのであれば、
3:20:05	いつでやって、あとは出てくるのは、
3:20:08	そういうことは何かその辺ですよ。はい、そうそう。後は、非常に低いと思うんですよ。だからそれをストローンは、それを見ても、
3:20:19	何%以下なのかどうかちょっとわかんないけど、使う分が出てくることはありませんみたいな。
3:20:25	ところかなと思いました。中部電力の川合ですおっしゃっていただいたようにセシウムとストロンチウムをもって、計算FPの計算の、
3:20:37	妥当性を見ているので前回はそうして、セシウムとストロンチウム比率の計算値とセシウムSr分析値が合っているというところで、そちらの妥当性、
3:20:50	整備全体の妥当性を見てございますので、あとはおっしゃっていただいたところ、そちらが前回は、計算値との比較という意味合いでは出してございませんでしたので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:21:01	そちらも確認するようにいたします。あとは、
3:21:05	何核種かっていうところが、やはりどこまでっていうのがありますので、以前介護していただいたのは 1010 核種だったりとか、今ご指摘あるのはS、スケーリングファクターで設定してるような核種。
3:21:20	それはある種重要な核種ということですので、そういったところを見ていくということになるかと思えます。それ以外のものを、
3:21:28	検討していくかっていうのは少しくう、いや、前回ちょっと私が申し上げたのはちょっともうやめようかと思って。
3:21:36	需要時 10 核種を考慮して企画室が何トンかっていうのは、展開しようと思ってますけど。いや、いや、
3:21:46	前回の新ジャンルであんまそうそういうことじゃないっていう。
3:21:53	だからそのちょっと古藤一井の位置付けはちょっと整理したいんですよね。
3:21:58	分析値の不確かさを考慮してもって、うん。そういう考え方でやってないんじゃないの。
3:22:08	契約してるんですけど。はい。
3:22:11	我々はですね、まず放射化計算が、前回の申請の話ですけども、放射計算を基本的なベースとしてやっていますね。
3:22:21	その中でもどうしても放射計算だけで、実際の汚染の状況とか組成比を再現できないものがありますので、そこが何かというのが、CPとNbを合わせることで、
3:22:35	その揮発性核種の移行の割合というのは、そこを考慮できないので、そこは分析値でフォローすると、そこが分析して設定するところですので、
3:22:47	その分析値については、不確かさを考慮しますと、いう整理が前回だったと我々認識しております、基本はやっぱり計算ベースなんだと。ただ計算のベースは、
3:23:03	CTOの方はコバルトドニッケルの計算値と分析値の比較で妥当だと判断して、NPDの方は、先ほど申したセシウムとストロンチウムの、
3:23:13	計算分析者比較でやっていると。
3:23:16	いうところで、分析を私は考慮してもらおうというのが、
3:23:21	我々は一番最初の回答の方では、
3:23:26	小針とCSコバルトカーボン、
3:23:30	だけが我々分析して設定したものですので、その不確かさを考慮して、
3:23:35	第 4 核種が出てこないという確認は、一番最初の回答の通りだと思ってまして。
3:23:42	ただそこから他の越えぐPの中の、昔、小CPの中のものになってきますと、あとは先ほど申したように、窓、どういう核種を見るかということから、
3:23:54	スタートになるかなというふうに思ってます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:24:03	それはちょっと先週なんか相談者Hさんもちょっとあれとイトウリ下げようと思ってるんで、
3:24:10	やめようと思ったんですけど。
3:24:12	面積の不確かさを考慮して持ってやったとしてもこの度の話は、もし補正とかにならなくて、参考までにやったぐらいに位置付けてしかないと思うんだけど。
3:24:25	そんなことに範囲内としてないじゃなくて、この本社、当然、放射化汚染って拿捕放射化計算で、
3:24:36	やって、それで決めてくつというのが前提にあるんだけど、測定せざるをせなきやいけないやつがあって、それは深く遅延を考慮してる。
3:24:47	そういうロジックだと思うんですけどそれは合ってますよね。そう。それはいいんですけど。だから、
3:24:53	藤。
3:24:55	CSを全部江川にやっちゃうと、それ当たり前だよ。
3:25:01	他の核種で来ないっていうのはもう自明なので、ここ全部あたりから、
3:25:07	一層、はいはい。僕は全部終わりだからいろいろ見たら、セシウムとストローンだって、
3:25:13	ばらつきあるでしょってなっちゃうわけですよ。
3:25:17	その辺のばらつきは保護者計算でやるのはいいけど、だからその辺のばらつきはどう見てるんですかっていうところに入れちゃうと嫌だな。
3:25:27	都築だってばらつきあるわけじゃないですか。はい。
3:25:31	多分ね、全部取ると、全部いかない。
3:25:35	ふうん。
3:25:39	そうでしょうね。それはどうするか。そう。だから、ちょっとね。
3:25:45	わかんない。どうしていいか、やっぱり一番よ。真面目にやろうとしたら、セシウムとコバルトは出てる。多分関千野。
3:25:55	分析Cを覚えとるんじゃなくて下といいます。
3:26:00	わかります。
3:26:02	評価対象が口を低くすれば、私が有沢って、
3:26:08	トリチウムと一緒にだね。
3:26:11	そうすると、
3:26:12	それ以外の学習、ストローセシウムに対して上げる。
3:26:19	そう。須藤が引かかるかどうかって話じゃないですよ、本当は。はい。多分そういうことを、真面目にやろうとするときっとそんなことをやんなきやいけなくて、
3:26:30	だから設備と総務関係は、多分できるからというか、多分計算できるのかな。ちょっとわかんないけど、警察筐だけじゃ多分ないんだよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:26:42	設備部としたらもう、
3:26:46	スケーリングファクターは検査で行ってないんだよきっと。
3:26:50	だからそれを実測値から持ってくると。
3:26:53	上げてやるっていうふうな話になったんですよ。
3:26:56	絶対になる。あんたは多分出ないと思うんだけど、幾ら上げたんでね。
3:27:03	そういったところの架空わー、可能だと思ってまして、コバルトとセシウムは、平均を使う。使ってますね、そのストロンチウムをピックアップしてみるとときには、
3:27:16	工場と設備は、特にいじらずといいますか平均的なものやって、摂取をする中の方は上振れさせると、ある種そのSRだけが本当に出てくるのかどうかっていうのが、
3:27:28	ありまして、そのチームも前回もセシウムストロンチウムの分析データがございまずので、その変動幅のところ、
3:27:39	どの程度上振れした値で、概要に出てこないかっていうところの、その確認っていうのは、そん中については多分できますし、0まで全部できるかなと思ってますが、
3:27:50	あとは、どの核種を着目して、他の条件は、可能な限り平均的なものにして、その、その核種だけでどう出てくるかっていうような、
3:28:02	多分調査になるんじゃないかっていうのは、イメージはありまして、ちょっとはい。それ以外の核種って多分それがそこまでね。
3:28:12	桁で下がるはずなんだよ。はい。家だって下がってるじゃないですか。そんなもう、項目的だってできちゃうんですよ。うん。
3:28:18	別に上げ下げしました。はい。そこは、今やっても大丈夫です。うちはやってるにしても、これは大丈夫でしたってしまえば、
3:28:30	お願いいたしますけど。
3:28:32	真面目に、他の自治体学習まで全然やる必要ない。
3:28:37	我々そうなんてことはない。
3:28:39	ちょっと思いました。はい。その学習等の学習を見るかというのが、その汚染状況だったりですね、重要な核種っていうところ、十時価値って意味合いではなく、その汚染の状況を踏まえて、
3:28:56	出てきそうな核種ってのは、当然分析出るような形でありますので、その核種 2、限ってそういう確認をしていくということは、
3:29:06	イメージはありますので、そういった方向で一旦お出しさせていただきたいと思えます。資料は作ってもらうというものです。落としどころは気になりますけども、前回やってない行為なんじゃないですか。
3:29:20	そうですね。だから越智どうするのか全然わかんないですけどね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:29:26	いやはい。
3:29:31	だカラー。
3:29:33	ここがわかんないです。正しいのかもしれないんだけど、前回、縮小どうすんのっていう、すごい不真面目にやろうと思うともう数字見たところすごい消えた4番目のやつ低いんでもう何も言えない。
3:29:46	やりませんっていうのは一応不真面目なんですけど、多分それをOKおつきくそんなにそこに出てくるのがそろってそっちゃそんなような扱いをどうするか。うん。でも、全体のストロンチウム入れてるんですよそれは言ってるじゃないですか
3:30:00	数字向け計算ですね。広木さん。はい。
3:30:05	各選択の組成比、比率としては計算値です。
3:30:13	8品的な。
3:30:15	いや、使ったんですよ。
3:30:19	一番最初の旅はN、そう。
3:30:22	ATWSFというのは、結果前回の開催件数の時には、スクリーニングレベルの話になりまして、SAを使う場合は最大放射能濃度の10分の1ってなりますと、
3:30:36	なかなかクリアするレベルの、置き換えると組み合わせる意味の10分の1までであれば、適用するというような、そういう前回、前回の認可申請後、
3:30:49	お話があったかと思ってまして、その中でやはり平成っていうものは、なかなか適用できないとなってですね、そこから、考え方がいろいろ変わってですね。
3:31:01	基本的には放射化計算ベースでやったりとかですね、そういうところになったということです。
3:31:08	協議が資本チームなけ太鼓費。
3:31:12	携帯1個低いんだ。
3:31:16	麻生どころじゃないかも。小針と比べるとめっちゃめっちゃ低い。
3:31:21	今、昔の、そこで強引に終わってるから、どっちか。
3:31:26	磯田とうまく組み立てるかはい。
3:31:35	我々の重要な核種スクリーニングの中で、前回との関係性で、前回やっていいかとか言ってないかと思うんですけども、例えば1010核種以外のもので、
3:31:47	そういう核種があるっていうのはもうカーボンフォーティーンだけですので、我々前回もカーボンTなんで、
3:31:54	仮にストロンチウムがですね、
3:31:56	今回のバランスで仮にで、ある程度こう、
3:32:00	やってみないとわからないですけどもあれ、あんまり出ないとは思ってるんですけど、データとしてもそれは重々拡張して前回選んでますので、その各選択が前回に訴求することはないのかなと。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:32:16	幅広い選べていうのは今回だけなので、はい。
3:32:24	例えば種田電力との関係でさ、うちが気にすることじゃないけど、
3:32:29	後続の人たちのハードル上がって上がっちゃうかもしれないからってということぐらいですか。
3:32:45	よろしいでしょうかね。はい。
3:32:48	でしょうか。終わりにさせていただいて、
3:32:53	今、来週の。
3:32:57	22万人です。はい。
3:32:59	それで、資料はまっちょう。
3:33:03	コメントした内容も踏まえてまた同じ会合の資料を占めてる感じなんですね。
3:33:10	そうしましょう。はい、わかりました。ちょっと、次回の20人のヒアリングですけども、一度保留としているところの、
3:33:21	お話をいただけるということでよろしいでしょうかはあ。はい。
3:33:27	土肥の7準備したいと思います。今ちょっとね、
3:33:34	この作業は私っていうかちょっと担当にやってもらおうと思いますけど。
3:33:39	感覚的にはちょっと今日も議論あったんだけどそう言う審査基準と審査基準を比較して、旧審査基準に書いてないところで、
3:33:52	ちゃんと書いといてくれっていう話を、
3:33:58	ちょっと会合で言って感じようかなと思ってますけども。
3:34:02	前回、定性的に、
3:34:06	審査基準の適合性っていうことだったんだけど、具体的なところですよ。いや、旧内規に書いてることは書いてるわけじゃないですか。
3:34:15	その九大期だって信金先で明確化されたところの部分で
3:34:23	そこで、そこについて審査、
3:34:26	ちゃんと明確に書いてくださいねっていうくらいな包含的な通りにすると、その会合で言えばいいと思うんだよね。
3:34:37	ていうたらちょっと遠いとしては、バックしてもらわなくて、
3:34:41	会合の場で言って、そっから調整すればいいんじゃないかって今の話だと思う。
3:34:46	ちょっとあったから
3:34:49	クリアランスレベル近傍のやつをやってるかどうかとか、
3:34:54	いうので、そういう当院にしたいかなと思いますけれども、今一度見直すべきですよ、ひょっとするないかもしれないっていうかね、そうそういうことでしょうかと思ってますけど。
3:35:08	以上です。はい。本日のヒアリング終了したいと思います。どうもありがとうございました。長時間ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。